


参議院 自民党

不安に寄り添う政治のあり方勉強会 「コロナ禍の不安調査アンケート」

分析結果

令和3年1月26日（火）



協力：
青山社中

目次

- ① ② ③ ④ ⑤
- ① まとめ
- ② 調査概要
- ③ 調査結果
 - (1) 基礎データ
 - (2) 分析方針
- ④ 調査分析
 - (1) 属性分析 -全体、性別、年代別、職種別、地域別
 - (2) 基本分析
 - (3) 主要論点
 - 「地域別」の特性
 - 「女性」が抱える不安
 - 「就活中（失業・求職中含む）」が抱える不安
 - 「自殺」への不安
 - 「感染不安」と「経済不安」の比較
 - (4) 参考 - 外国人入国、GOTO
- ⑤ 政策的示唆 - 主要セグメントの特徴 -
- ⑥ 主な意見

0 まとめ (1)

調査概要

インターネット上のアンケートを通じて、「コロナ禍における不安の声」を広く国民から収集

- ・ 参議院自民党所属議員のSNS(Twitter、Facebookなど)で回答の呼びかけを実施。対象期間：20年12月4～11日
- ・ 今後の「不安に寄り添う政治のあり方勉強会」の展開や政治活動への活用を企図

世代・性別・職種横断で、5,012人からの回答を得る（有効回答数13,203件。ひとりあたり約2.7件の回答(上限:3)）

- ・ 実人口と比較し、30-50代の回答が多い分布（SNS利用者の年代に対応） 職種/性別/地域は概ね実分布に対応

調査分析結果

全体の傾向

「A 感染不安等」(19.3%)、「E 雇用、経営難等」(15.9%)、「J 政治の対応」(13.2%) の順

- ・ A、Eは、他の「感染不安」、「経済不安」関連項目も含めると、それぞれ、**23.4%**、**25.4%**と、1/4ずつ程度を占める
- ・ 「K メディア」(6.0%)、「L 生活様式」(7.5%)も一定割合の回答あり

基本分析

性別

男性は、相対的に「D 景気、経済対策等」(14.3%)、「J 政治の対応」(14.3%)に、より大きな不安を感じている

一方、**女性**は、「L 生活様式」(9.7%)、「H 子育て、教育、出産等」(4.9%)に、より大きな不安を感じている

年代

年齢が上昇するほど、「感染不安」が上昇(20代：19.9%⇔60代：34.4%)。逆に、**若年層**ほど、「経済不安」の割合が高い(20代：35.6%⇔60代：19%)

- ・ 但し、**10代**は「L 生活様式」への不安が突出して高い(30.4%)

全世代で、「J 政治の対応」への不安は共通して高い傾向（最低値10.4%(10代) ⇔ 最大値15.3%(50代)）

職種

比較的**不安定な職種**ほど、「経済不安」が大きく(例:就活中54.1%)、比較的**安定的な職種**ほど「感染不安」が大きい(例:年金/公的保障受給者32.2%)

- ・ 比較的**不安定な職種**：就活中(失業・求職者含む)、パート/アルバイト、非正規(契約社員/派遣など)、経営者/自営業者
- ・ 比較的**安定的な職種**：正規雇用、主夫/主婦、年金/公的保障受給者

但し、**学生**のみ、「L 生活様式」(21.3%)への不安も、「感染不安」(20.1%)「経済不安」(20.7%)並みの水準

地域

全体として、「A.感染拡大」、「E. 雇用、経営難」、「J. 政治の対応」が上位となる傾向も、**地域間でのバラツキ**あり

0 まとめ (2)

主要論点	「地域別」 の特性	各都道府県とも、「 A.感染拡大 」、「 E.雇用、経営難 」、「 J.政治の対応 」が上位となる共通の傾向だが、「 経済規模別 」／「 感染状況別 」で以下の特徴あり <ul style="list-style-type: none"> 「経済規模別」では、若干だが、「上位15位以外の都道府県」で、「経済不安」(23.8%)が大きい傾向 「感染状況別」では、「感染拡大地域以外」で、「感染不安」(23.8%)が高まる傾向
	「女性」が 抱える不安	女性 は 「 L生活様式 」(9.7%)、「 H子育て、教育、出産等 」(4.9%)の不安が高い傾向だが、各セグメントに以下特徴 <ul style="list-style-type: none"> 年代別：10代は「L生活様式」(50%)が突出。子育て世代(30-40代)は、「H子育て、教育」(例:30代 6.7%)が大きい。50代以上は、「経済不安」(例:60代 12.9%)よりも「感染不安」(同35.6%)が大きい 職種別：学生の「L生活様式」(31.7%)が突出。年金受給者を中心に、「A感染不安」(32.9%)が他世代及び同世代の男性比でも高い傾向 婚姻状況 & 子供有無：「既婚」の「子供有」は「H子育て、教育」(9.8%)に不安、「子供無」は「感染不安」(23%)が高い。一方、「未婚」層は、(子供有無にかかわらず)「E雇用、収入減、金銭的不安」(25.6%)が高い傾向
	「就活中」 (失業/求職含) が抱える不安	「 就活中 」の割合は、「 20代 」(5.5%)が特に高く、「 経済規模が小さい地域 」(3.1%)、「 感染拡大地域 」(3.0%)ほど、若干割合が高い傾向(全体の平均値：2.7%) 「抱える不安」では、「 E雇用、経営難、収入減、金銭的不安 」(39.8%)が圧倒的に高い(全職種平均は15.9%)
	「自殺」への 不安	「 就活中 」(3.4%)及び「 10代 」(2.2%)において、特に「 自殺 」不安の割合が高い(全体の平均値：1.5%) <ul style="list-style-type: none"> 若干だが、「女性」(1.6%)、「経済規模の大きい地域」(1.7%)、「感染拡大地域」(1.6%)での割合が高い
	「感染不安」 と「経済不安」 比較	若年層×雇用 が不安定なほど、「 経済不安 」が高い <ul style="list-style-type: none"> 50代未満では、主夫/主婦以外の層で、「経済不安」が顕著 特に、不安定な職種（就活中、パート等、非正規、経営者等）では、経済不安が強い 年代が上昇 するほど、かつ 安定的な職種 ほど、「 感染不安 」が高い <ul style="list-style-type: none"> 50代以上、かつ安定的な職種（正規雇用、主夫/主婦、年金等）では、「感染不安」が顕著
参考	外国人入国	何らかの形で「 外国人の入国 」に関連していた回答が、 一定割合存在 (11.9%) <ul style="list-style-type: none"> ただし脈絡のない外国人批判ととれる回答も目立った
	GO TO	GOTO に対する批判的な回答は、全回答件数13,203件中、 212件 (1.6%)と僅少 <ul style="list-style-type: none"> なお、GOTOに対して批判的な回答の中では、「J政治の対応」(59件、0.4%)、「Cコロナ経済対策不安」(58件、0.4%)、「A感染不安/感染拡大不安」(55件、0.4%)の順で多数

1 調査概要

ねらい

コロナ禍における不安について、インターネット上のアンケートを活用して広く国民の声を集め、国民が抱える不安の現状把握を行い、今後の「不安に寄り添う政治のあり方勉強会」の展開や政治活動に役立てていく。

実施期間（8日間）

2020年12月4日（金）10：00～12月11日（金）23：59

設問内容

現在あなたが感じている不安の内容	【自由記述】※最大3つまで
居住地	都道府県、海外【選択】
年代	10代、20代、30代、40代、50代、60代、70代以上【選択】
性別	男性、女性、答えない【選択】
職業【選択】	経営者/個人事業主、正規雇用、非正規雇用（契約社員/派遣社員）、パート/アルバイト、就活中、主婦/主夫、学生、年金/公的年金等、その他
親と同居	あり、なし【選択】
パートナーと同居	あり、なし【選択】
子どもと同居	あり、なし【選択】
結婚	未婚/死別、既婚【選択】
ハンドルネーム	【自由記述】※任意

（アンケート表示画面）

12/11まで コロナ禍での不安 お寄せください！

コロナ禍での生活や感じる不安をお寄せください

※調査項目は「不安に寄り添う政治のあり方勉強会」を支援しています。皆さんから寄せいただいたコロナ禍での生活の不安、将来の不安などの、政策提言していきます。ご協力よろしくお願いいたします。
 公開：12月11日（金）
 ● 参加費無料です
<https://www.kantei.go.jp/survey/2020/12/11/covid19/>
 *必須

現在あなたが感じている不安の内容（1）最大3つまで*

回答を入力

現在あなたが感じている不安の内容（2）

回答を入力

現在あなたが感じている不安の内容（3）

回答を入力

居住地*

回答分類 23項目

※自由記述で得られた回答すべてに目を通し、下記23項目に分類分けを行った。

- | | |
|---------------------------|--------------|
| A 感染不安、感染拡大不安 | M コロナ差別、社会風潮 |
| B 医療崩壊 | N 自殺増加、自殺 |
| C コロナ経済対策不安 | O 外交関係、国際情勢 |
| D 景気/経済関係（マクロ）国力・少子化 | P 治安・犯罪 |
| E 雇用、経営難、収入減、金銭的不安 | Q マイノリティ、性犯罪 |
| F 介護、孤独死、年金（自身/家族） | R コンテンツ、表現規制 |
| G 健康、障害、病気（自身/家族） | S 安楽死、尊厳死 |
| H 子育て、教育、出産、結婚 | T 技術開発 |
| I 税金/社会保障 | U 移民、在日外国人 |
| J 政治の対応 | V 環境、災害 |
| K メディア関係 | W その他 |
| L 生活様式の変化（テレワーク、オンライン授業等） | |

目次

① まとめ

② 調査概要

③ 調査結果

(1) 基礎データ

(2) 分析方針

④ 調査分析

(1) 属性分析 -全体、性別、年代別、職種別、地域別

(2) 基本分析

(3) 主要論点

- 「地域別」の特性
- 「女性」が抱える不安
- 「就活中（失業・求職中含む）」が抱える不安
- 「自殺」への不安
- 「感染不安」と「経済不安」の比較

(4) 参考 - 外国人入国、GOTO

⑤ 政策的示唆 - 主要セグメントの特徴 -

⑥ 主な意見

② 調査結果 (1) 基礎データ

- 短期間に多くの回答を得た。
- 回答者は平均 2.7 つを回答。意欲的にアンケートに取り組んだことが推測される。
- 意見総数は 13,515 件で、この中から重複、解読不能、無関係等を除いた 13,203 件 を分析。

集計概要

期間	実施期間（8日間）	12月4日(金)10:00～12月11日(金)23:59	
	延べ時間	182 時間	
収集データ数	回答人数	5,012 人	(うちハンドルネームあり 2,875 人)
	意見件数	13,515 件	(重複、解読不能、無関係等を未削除)
	有効回答	13,203 件 (分析対象)	
収集頻度	回答収集ペース	約2分10秒毎に1人	
	一人当たり回答数	約2.7つ (回答数の上限は3)	

② 調査結果 (2) 分析方針

- 調査結果を踏まえ、下記のとおり「分析方針」を定めた。

分析概要	分析の内容	「調査分析」は4段階で行った。 ① 属性分析（4項目）：回答者の性別、年代別、職種別等の属性を分析 ② 基本分析（5項目）：各属性と「不安」項目の2軸クロス分析 ③ 主要論点（5項目）：仮説に基づく多軸クロス分析 ④ 参考分析（2項目）：特徴的な項目を概観	
	「主要論点」の考え方	社会的に特に大きな課題となっていると考えられる事項について、仮説ベースで5項目の分析軸を抽出し、分析。 ① 「地域別」の特性 ② 「女性」が抱える不安 ③ 「就活中（失業・求職中含む）」が抱える不安 ④ 「自殺」への不安 ⑤ 「感染不安」と「経済不安」の比較	
回答分類項目	「感染/経済不安」関連の分類	回答分類項目A,B,C,D,Eは、「感染不安関連」と「経済不安関連」に大別し、表記を追加した。	
	少数回答項目の集約	<div> <div>感染不安関連</div> <div>A 感染不安、感染拡大不安</div> <div>B 医療崩壊</div> </div> <div> <div>経済不安関連</div> <div>C コロナ経済対策不安</div> <div>D 景気、経済対策、国力、少子化</div> <div>E 雇用、経営難、収入減、金銭的不安</div> </div> 集計の結果、全体の1.0%未満だった項目（Q,R,S,T,V,W）は、「上記以外」にまとめた。 <div> <div>Q マイノリティ、性犯罪</div> <div>R コンテンツ、表現規制</div> <div>S 安楽死、尊厳死</div> <div>T 技術開発</div> <div>V 環境、災害</div> <div>W その他</div> </div> <div>上記以外</div>	
比較/特徴抽出手法	年代間比較の方針	「回答者の年代別構成割合」と、「実人口の年代別構成割合」の差異を考慮し、「回答件数」に基づいた世代間の比較は行わないこととし、 まず年代内の回答割合を算出の上で、年代間の比較 を行った。	
	特徴の色付ルール	算出した結果の特徴を可視化するための色付けは主に下記の3つのパターンを用い、適宜使い分けた。 <div> <div>① 順位付け</div> <div>例)</div> <div>上位1</div> <div>上位3</div> <div>上位5</div> </div> <div> <div>② 割合の数値差</div> <div>例)</div> <div>(実人口との割合差)</div> <div>+20%pt以上</div> <div>+10%pt以上</div> <div>+5%pt以上</div> <div>+0%pt以上</div> <div>-20%pt以上</div> <div>-15%pt以上</div> <div>-5%pt以上</div> <div>-0%pt以上</div> </div> <div> <div>③ 割合の対平均差</div> <div>例)</div> <div>対平均20%pt以上</div> <div>同10%以上</div> <div>同5%以上</div> <div>※平均=5.6%</div> </div>	

目次

① まとめ

② 調査概要

③ 調査結果

- (1) 基礎データ
- (2) 分析方針

④ 調査分析

- (1) 属性分析 - 全体、性別、年代別、職種別、地域別
- (2) 基本分析
- (3) 主要論点
 - 「地域別」の特性
 - 「女性」が抱える不安
 - 「就活中（失業・求職中含む）」が抱える不安
 - 「自殺」への不安
 - 「感染不安」と「経済不安」の比較
- (4) 参考 - 外国人入国、GOTO

⑤ 政策的示唆 - 主要セグメントの特徴 -

⑥ 主な意見

③ - (1) 属性分析

- ① 性別
- ② 年代別
- ③ 職種別
- ④ 都道府県別

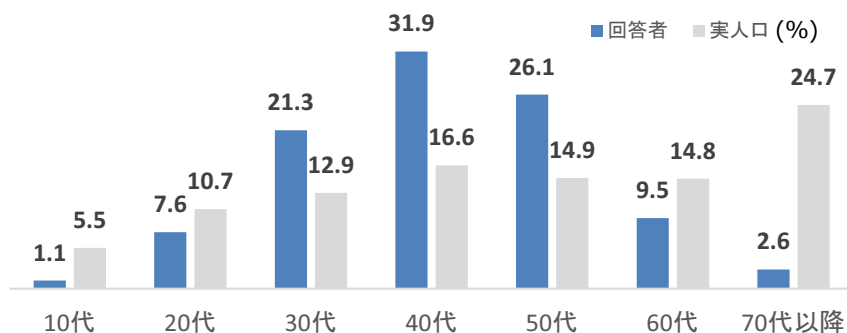
③ 調査分析 (1) 属性分析

①性別／②年代別

性別／年代別¹⁾

性別	回答者 (人)	割合 (%)	(参考)実人口に 占める割合(%)
男性	2,336	46.6	48.7
女性	2,301	45.9	51.3
答えない	375	7.5	-
総計	5,012	100	100

年代別	回答者 (人)	割合 (%)	(参考)実人口に 占める割合(%)
10代 (「10代」は、15歳以上)	55	1.1	5.5
20代	379	7.6	10.7
30代	1,067	21.3	12.9
40代	1,599	31.9	16.6
50代	1,308	26.1	14.9
60代	475	9.5	14.8
70代以降	129	2.6	24.7
総計	5,012	100	100



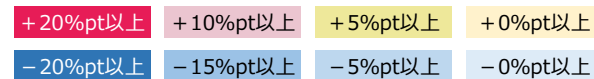
ポイント

① 回答者の性別構成割合は、概ね実人口の割合と同じ

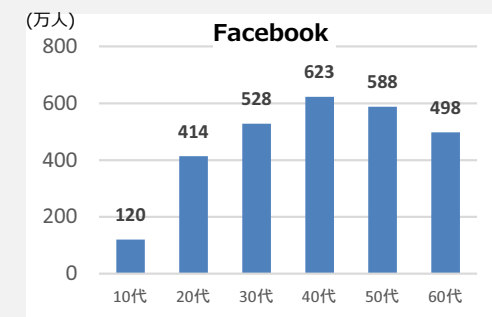
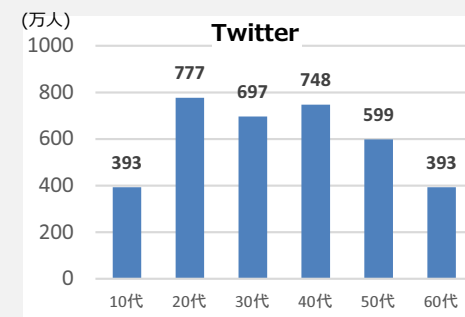
② 年代別構成比は、TwitterやFacebook利用者の年代別構成比に近い。

30～50代の声が強く反映され、10代、60代以上の声は弱く反映されている

(実人口との割合差)



【ご参考 -SNS国内利用者数】



出典：株式会社ガイアックス資料(2020年12月)

1) 実人口の算出に際し、「性別」：総務省人口推計（2020年12月速報値）、「年代別」：総務省労働力調査（2020年7～9月）より作成

年代別×職種構成

(世代内回答者割合)

30%以上

同20%以上

同10%以上

職業別/年代	割合 (%)								
	全体	(参考) 実人口	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代 以降
	(回答者数 : n)	5,012 (11,023万人)	55	379	1,067	1,599	1,308	475	129
1 学生	2.7	6.8	89.1	20.8	0.2	0.2	0.2	0.0	0.8
就活中	2.7	2.0	0.0	5.5	2.7	2.9	2.5	1.1	0.0
パート/アルバイト	10.9	11.6	1.8	13.5	10.7	12.9	10.1	6.5	7.0
非正規雇用	7.5	5.5	0.0	9.5	8.3	8.3	6.8	6.3	1.6
経営者/個人事業主	18.9	9.3	0.0	2.9	10.8	20.0	26.8	26.1	22.5
正規雇用	31.4	32.1	3.6	33.8	39.7	34.4	29.2	18.5	1.6
主夫/主婦(※)	12.6	32.6	0.0	5.3	15.6	11.8	14.1	12.2	11.6
年金/公的保障等(※)	3.4	-	0.0	0.5	0.8	0.7	1.4	15.6	45.0
その他	9.8	-	5.5	8.2	11.2	8.8	9.0	13.7	10.1
総計	100	100	100	100	100	100	100	100	100

(※)「主夫/主婦」には「年金/公的保障等」を含む

ポイント

- 1
職種別構成割合は、おおむね実人口の構成割合に近い
- 2
各年代による職種の違いがはっきり表れている
- 10代：学生が圧倒的に多い
20代：学生も一部いるが、労働（正規雇用、パート等）に従事する割合が上がる
30代：学生はほぼなくなり、主夫/主婦の割合が上がる
40代：経営者/個人事業主割合が上がる
50代：経営者/個人事業主割合がさらに上がるとともに、比較的安定している職種（経営者等、正規、主婦等）の割合が上がる
60代以上：年金、公的保障等の割合が上がる

3 調査分析 (1) 属性分析 ④ 都道府県別

- 都道府県別割合は、実人口に占める割合とほぼ同程度であり、高い精度で回答を得た
- 東京都のみ、特に多くの回答を得た

都道府県別構成

都道府県別		回答者 (人)	割合 (%)	(参考)実人口に 占める割合(%)	
北海道	北海道	259	5.2	>	4.2
東北	青森県	25	0.5	<	1.0
	岩手県	29	0.6	<	1.0
	秋田県	20	0.4	<	0.8
	宮城県	135	2.7	>	1.8
	山形県	17	0.3	<	0.9
	福島県	44	0.9	<	1.5
南関東	埼玉県	281	5.6	<	5.8
	千葉県	240	4.8	<	5.0
	東京都	945	18.9	>	10.8
	神奈川県	453	9.0	>	7.3
北関東 ・甲信	茨城県	79	1.6	<	2.3
	栃木県	55	1.1	<	1.5
	群馬県	46	0.9	<	1.5
	山梨県	24	0.5	<	0.6
	長野県	41	0.8	<	1.6
北陸	新潟県	40	0.8	<	1.8
	富山県	24	0.5	<	0.8
	石川県	74	1.5	>	0.9
	福井県	19	0.4	<	0.6
東海	岐阜県	58	1.2	<	1.6
	静岡県	115	2.3	<	2.9
	愛知県	240	4.8	<	5.9
	三重県	54	1.1	<	1.4

(実人口との割合差)

+ 10%pt以上

+ 5%pt以上

+ 2.5%pt以上

+ 0%pt以上

- 10%pt以上

- 5%pt以上

- 2.5%pt以上

- 0%pt以上

都道府県別		回答者 (人)	割合 (%)	(参考)実人口に 占める割合(%)	
近畿	滋賀県	37	0.7	<	1.1
	京都府	126	2.5	>	2.0
	大阪府	389	7.8	>	7.0
	兵庫県	256	5.1	>	4.3
	奈良県	59	1.2	>	1.1
	和歌山県	59	1.2	>	0.7
中国	鳥取県	18	0.4	=	0.4
	島根県	21	0.4	<	0.5
	岡山県	92	1.8	>	1.5
	広島県	93	1.9	<	2.2
	山口県	44	0.9	<	1.1
四国	徳島県	19	0.4	<	0.6
	香川県	20	0.4	<	0.8
	愛媛県	33	0.7	<	1.1
	高知県	10	0.2	<	0.6
九州	福岡県	166	3.3	<	4.1
	佐賀県	22	0.4	<	0.7
	長崎県	44	0.9	<	1.1
	熊本県	52	1.0	<	1.4
	大分県	20	0.4	<	0.9
	宮崎県	14	0.3	<	0.9
	鹿児島県	30	0.6	<	1.3
	沖縄県	29	0.6	<	1.2
海外		42	0.8	-	
総計		5,012	100	100	

※総務省統計局使用の地域区分を用いた

③ - (2) 基本分析

- ① 不安×全体／性別
- ② 不安×年代別
- ③ 不安×職種別
- ④ 不安×都道府県別
- ⑤ 不安×年代カテゴリー別

③ 調査分析 (2) 基本分析

①不安×全体／性別

全体／性別

ポイント

回答	全体 (%)			
	男性	女性	答えない	
	n= 13,203	6,089	6,082	1,032
感染不安関連	23.4	23.8	24.1	17.2
A 感染不安、感染拡大不安	19.3	20.0	19.5	14.4
B 医療崩壊	4.1	3.8	4.6	2.8
経済不安関連	25.4	27.9	24.0	19.4
C コロナ経済対策不安	4.5	4.9	3.6	6.7
D 景気、経済対策、国力、少子化	5.0	6.6	4.0	2.3
E 雇用、経営難、収入減、金銭的不安	15.9	16.4	16.4	10.4
F 介護、孤独死、年金	0.8	0.9	0.7	0.2
G 健康、障害、病気	3.0	2.6	3.4	2.5
H 子育て、教育、出産、結婚	3.3	1.9	4.9	2.7
I 税金、社会保障	2.0	2.0	2.0	2.3
J 政治の対応	13.2	14.3	10.5	23.2
K メディア	6.0	6.1	6.0	6.1
L 生活様式	7.5	5.3	9.7	7.3
M コロナ差別、社会風潮	4.1	3.6	4.9	3.3
N 自殺増加、自殺	1.5	1.4	1.6	1.3
O 外交関係、国際情勢	5.3	6.3	4.0	7.7
P 治安、犯罪	0.9	0.8	0.9	1.4
Q 移民、在日外国人	2.4	1.9	2.5	4.0
上記以外	1.2	1.4	0.9	1.6
	100	100	100	100

(※)不等号は男女間で2%以上の差異が見られた項目

① (全体)

「A 感染不安等」、「E 雇用、経営難等」、「J 政治の対応」の順で多い

- ・「感染不安」、「経済不安」で比較すると、「経済不安関連」の方に、より大きな不安を感じている
- ・「K メディア」、「L 生活様式」へも一定程度の大きな不安を感じている

② (性別)

男性：「D 景気、経済対策等」、「J 政治の対応」に、より大きな不安を感じている

女性：「H 子育て、教育、出産等」、「L 生活様式」に、より大きな不安を感じている

③ 調査分析 (2) 基本分析

②不安×年代別

不安×年代別

ポイント

上位1 上位3 上位5

回答	年代別 (%)						
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以降
	n= 135	939	2,758	4,271	3,506	1,254	340
感染不安関連	22.2	19.9	19.7	21.6	24.8	34.4	31.8
A 感染不安、感染拡大不安	18.5	16.5	15.7	17.8	20.5	29.0	27.1
B 医療崩壊	3.7	3.4	4.0	3.7	4.3	5.4	4.7
経済不安関連	14.1	35.6	28.6	26.6	22.4	19.0	16.2
C コロナ経済対策不安	3.0	4.7	5.0	4.6	4.4	3.4	2.1
D 景気、経済対策、国力、少子化	3.0	6.0	4.7	5.2	4.8	5.0	6.2
E 雇用、経営難、収入減、金銭的不安	8.1	24.9	18.8	16.7	13.3	10.5	7.9
F 介護、孤独死、年金	0.0	1.0	0.6	0.6	0.9	0.9	2.4
G 健康、障害、病気	1.5	2.8	2.5	3.0	3.2	3.2	4.1
H 子育て、教育、出産、結婚	7.4	3.4	4.6	4.0	2.7	0.7	0.3
I 税金、社会保障	1.5	1.9	2.0	2.1	2.2	1.5	1.5
J 政治の対応	10.4	10.2	13.5	12.3	15.3	13.2	11.5
K メディア	1.5	3.5	5.3	6.5	6.6	6.5	7.4
L 生活様式	30.4	8.5	8.4	7.4	6.4	4.9	9.1
M コロナ差別、社会風潮	4.4	4.2	5.5	4.5	3.5	2.2	1.8
N 自殺増加、自殺	2.2	1.8	1.5	1.5	1.2	1.3	1.8
O 外交関係、国際情勢	3.7	4.5	4.3	5.1	5.8	7.7	7.1
P 治安、犯罪	0.0	0.2	0.9	0.9	1.0	0.8	0.6
Q 移民、在日外国人	0.7	0.6	1.6	2.8	3.0	2.5	2.1
上記以外	0.0	1.9	1.1	1.1	1.1	1.2	2.6
	100	100	100	100	100	100	100

年齢が上昇するほど、「感染不安」が上昇。
逆に、若年層ほど、「経済不安」の割合が高く(10代除く)。
また、全世代共通で、「J 政治の対応」への不安が高い

① 10代：「L 生活様式」への不安が最も多く、経済関連への不安は世代間で最も低い



② 20～30代：「感染不安」より、「経済不安」を大きく感じる傾向が顕著

③ 40代：個別には、「A 感染不安等」が最も多いが、「感染不安」、「経済不安」で見ると、「経済不安」により大きな不安



④ 50代以降：「感染不安」を大きく感じる傾向が顕著

③ 調査分析 (2) 基本分析

③不安×職種別

不安×職種別

ポイント

上位1

上位3

上位5

回答	職種別 (%)									
	学生	就活中	パート/アルバイト	非正規雇用	経営者/個人事業主	正規雇用	主夫/主婦	年金/公的保障等	その他	
	n=328	357	1,444	1,002	2,523	4,104	1,694	463	1,288	
感染不安関連	20.1	11.2	23.1	21.0	22.3	24.4	26.1	32.2	22.4	
A 感染不安、感染拡大不安	15.9	9.8	19.3	17.4	18.9	19.8	21.1	26.3	18.8	
B 医療崩壊	4.3	1.4	3.7	3.6	3.4	4.6	5.0	5.8	3.6	
経済不安関連	20.7	54.1	28.5	35.3	27.3	23.9	18.0	15.8	21.5	
C コロナ経済対策不安	2.7	7.6	4.2	4.9	4.4	4.2	3.1	3.2	7.1	
D 景気、経済対策、国力、少子化	3.4	6.7	3.9	5.5	5.9	5.4	4.2	5.6	3.7	
E 雇用、経営難、収入減、金銭的不安	14.6	39.8	20.4	25.0	17.0	14.3	10.7	6.9	10.6	
F 介護、孤独死、年金	0.0	1.4	0.9	0.3	0.7	0.8	0.3	2.4	1.2	
G 健康、障害、病気	3.0	1.7	3.5	2.7	3.1	2.5	3.8	5.4	2.3	
H 子育て、教育、出産、結婚	7.0	1.1	3.8	2.7	2.0	3.8	6.0	0.4	1.9	
I 税金、社会保障	1.2	2.0	1.8	3.1	1.8	2.1	1.8	2.2	2.1	
J 政治の対応	10.4	10.4	9.4	10.9	13.9	13.6	12.0	12.7	20.3	
K メディア	3.0	2.8	6.0	5.3	6.2	5.8	7.7	8.0	5.7	
L 生活様式	21.3	4.2	9.3	5.6	6.7	6.8	8.6	5.8	6.7	
M コロナ差別、社会風潮	4.3	2.5	4.4	3.6	5.0	4.4	4.0	1.9	3.0	
N 自殺増加、自殺	1.2	3.4	1.5	1.6	1.7	1.0	1.5	1.3	1.8	
O 外交関係、国際情勢	5.5	1.7	4.1	4.1	5.0	6.3	5.0	6.5	6.4	
P 治安、犯罪	0.0	0.8	0.6	0.9	0.8	0.9	1.4	1.3	0.8	
Q 移民、在日外国人	0.6	1.4	1.9	2.0	2.1	2.4	3.2	2.4	3.1	
上記以外	1.5	1.4	1.2	1.0	1.5	1.2	0.6	1.7	0.8	
	100	100	100	100	100	100	100	100	100	

不安定な職種(2)ほど「経済不安」が大きく、比較的安定的な職種(3)ほど「感染不安」が大きくなる(但し、1 学生は異なる傾向)

- 1
学生：「L 生活様式」への不安が大きく、学校・大学等のオンライン教育移行等が影響している可能性
一方、「感染不安」と「経済不安」が同程度
- 2
就活中、パート等、非正規、経営者等：「感染不安」より、「経済不安」を大きく感じる傾向が顕著
経済情勢に影響を受け、生活が比較的不安定なことが影響か
- 3
正規雇用、主夫/主婦、年金等：「感染不安」により大きな不安を感じる傾向が顕著
生活が比較的安定していることが影響か

不安×都道府県別

ポイント

上位1 上位3 上位5

回答	回答数	割合 (%)																				
		感染不安関連		経済不安関連				F 介護、 孤独死、 年金	G 健康、 障害、 病気	H 子育て、 教育、 出産、 結婚	I 税金、 社会保 障	J 政治の 対応	K メディ ア	L 生活 様式	M コロナ 差別、 社会風 潮	N 自給 増加、 自殺	O 外交 関係、 国際情 勢	P 治安、 犯罪	Q 移民、 在日外 国人	左記 以外		
		A 感染不安、 感染拡大	B 医療崩壊 不安	C コロナ 経済対策 不安	D 景気、 経済対策、 国力、少 子化	E 雇用、 経営難、 収入減、 金銭的不 安																
	(n=)																					
北海道	699	25.3	20.5	4.9	21.5	3.4	3.7	14.3	0.6	3.0	3.4	1.6	12.3	4.7	11.6	5.6	1.6	4.1	0.3	2.9	1.6	
東北	青森県	67	25.4	22.4	3.0	35.8	3.0	11.9	20.9	0.0	0.0	1.5	4.5	13.4	3.0	6.0	3.0	0.0	3.0	0.0	1.5	3.0
	岩手県	72	18.1	15.3	2.8	41.7	4.2	4.2	33.3	0.0	6.9	0.0	1.4	13.9	2.8	4.2	1.4	1.4	4.2	0.0	2.8	1.4
	宮城県	353	39.7	32.6	7.1	22.9	3.1	2.8	17.0	0.8	5.1	1.7	1.4	7.1	3.1	6.8	5.4	2.0	1.4	0.8	1.1	0.6
	秋田県	54	20.4	20.4	0.0	25.9	1.9	3.7	20.4	0.0	7.4	3.7	1.9	9.3	3.7	13.0	7.4	0.0	5.6	0.0	0.0	1.9
	山形県	41	19.5	17.1	2.4	29.3	0.0	9.8	19.5	2.4	2.4	0.0	0.0	17.1	2.4	4.9	9.8	0.0	4.9	0.0	0.0	7.3
関東	福島県	106	23.6	18.9	4.7	32.1	5.7	5.7	20.8	0.0	2.8	5.7	2.8	17.0	1.9	2.8	3.8	0.0	3.8	1.9	0.9	0.9
	埼玉県	756	21.6	18.1	3.4	24.7	4.0	5.3	15.5	0.7	3.2	4.5	1.1	13.5	6.9	8.1	4.0	2.2	5.0	1.3	2.0	1.3
	千葉県	624	22.8	18.6	4.2	21.6	3.5	3.7	14.4	0.5	3.0	4.0	2.6	15.4	4.6	8.2	3.2	1.1	6.6	1.3	3.5	1.6
	東京都	2507	20.8	17.4	3.4	26.0	4.5	5.5	16.0	0.4	3.0	3.4	2.3	14.6	6.8	7.6	3.0	1.7	5.7	1.0	2.6	1.0
	神奈川県	1203	21.8	17.2	4.6	23.1	4.7	5.0	13.4	0.8	3.2	3.5	2.2	13.9	6.8	8.9	4.2	1.7	4.7	1.4	2.7	1.1
北関東 甲信	茨城県	205	23.4	18.5	4.9	22.9	2.0	4.9	16.1	2.0	2.9	2.9	2.4	15.6	2.9	4.4	3.4	1.5	8.8	0.5	3.4	2.9
	栃木県	150	24.0	18.0	6.0	23.3	2.7	4.7	16.0	0.0	0.7	2.0	1.3	13.3	6.0	16.0	4.7	1.3	2.7	1.3	0.7	2.7
	群馬県	121	19.0	15.7	3.3	29.8	5.8	5.0	19.0	0.8	5.0	2.5	4.1	5.8	4.1	6.6	7.4	0.8	5.8	2.5	3.3	2.5
	山梨県	70	18.6	15.7	2.9	30.0	7.1	10.0	12.9	0.0	1.4	1.4	2.9	10.0	10.0	5.7	5.7	1.4	10.0	0.0	1.4	1.4
	長野県	111	25.2	22.5	2.7	24.3	7.2	4.5	12.6	0.9	5.4	1.8	0.9	8.1	9.0	6.3	3.6	0.9	9.0	0.0	3.6	0.9
北陸	新潟県	106	17.9	12.3	5.7	34.0	3.8	12.3	17.9	0.0	0.9	4.7	2.8	8.5	4.7	7.5	10.4	0.9	5.7	0.9	0.0	0.9
	富山県	67	16.4	14.9	1.5	28.4	3.0	7.5	17.9	0.0	0.0	1.5	3.0	13.4	6.0	3.0	3.0	10.4	10.4	0.0	3.0	1.5
	石川県	151	21.9	17.9	4.0	27.8	13.2	1.3	13.2	0.7	1.3	2.6	1.3	24.5	1.3	4.0	6.0	2.0	0.0	1.3	3.3	2.0
	福井県	48	25.0	12.5	12.5	20.8	8.3	0.0	12.5	2.1	4.2	0.0	2.1	27.1	6.3	0.0	2.1	2.1	4.2	0.0	4.2	0.0
	岐阜県	147	19.0	13.6	5.4	25.9	3.4	3.4	19.0	2.7	4.8	2.0	2.7	13.6	6.1	8.2	4.1	2.0	2.7	2.0	1.4	2.7
東海	静岡県	301	27.6	23.9	3.7	28.2	4.7	4.3	19.3	0.7	1.3	1.3	2.0	12.0	6.0	5.3	5.3	1.3	4.0	0.3	3.0	1.7
	愛知県	608	23.0	19.1	3.9	27.0	5.3	5.8	16.0	0.2	1.3	3.9	2.8	14.1	5.6	6.1	5.4	1.6	5.4	0.8	2.0	0.7
	三重県	145	20.7	19.3	1.4	32.4	3.4	4.8	24.1	1.4	4.1	2.8	2.1	10.3	6.2	4.8	4.1	1.4	4.8	0.7	1.4	2.8
	滋賀県	103	20.4	19.4	1.0	22.3	3.9	2.9	15.5	1.0	1.9	1.9	1.0	10.7	12.6	11.7	7.8	1.9	5.8	0.0	1.0	0.0
	京都府	323	24.1	22.0	2.2	22.9	5.3	6.8	10.8	1.5	1.2	4.0	1.9	17.0	5.6	7.1	2.5	0.6	6.5	0.0	3.4	1.5
近畿	大阪府	1051	26.0	19.8	6.2	21.2	3.8	4.0	13.4	0.9	3.9	3.0	1.3	13.7	6.7	8.0	3.4	1.3	7.1	1.0	1.9	0.5
	兵庫県	671	29.1	24.9	4.2	24.1	4.8	5.1	14.3	1.6	1.8	4.0	1.0	11.8	6.6	6.4	3.6	1.0	5.5	1.0	1.9	0.4
	奈良県	147	26.5	19.0	7.5	28.6	2.0	7.5	19.0	0.7	2.7	5.4	4.1	9.5	3.4	6.8	3.4	0.0	6.1	0.0	1.4	1.4
	和歌山県	159	24.5	16.4	8.2	20.8	1.9	5.7	13.2	2.5	2.5	8.2	2.5	7.5	2.5	10.1	11.3	0.6	3.8	0.0	3.1	0.0
	鳥取県	51	33.3	27.5	5.9	37.3	7.8	15.7	13.7	0.0	2.0	0.0	0.0	9.8	3.9	2.0	5.9	2.0	3.9	0.0	0.0	0.0
中国	島根県	56	14.3	12.5	1.8	37.5	5.4	14.3	17.9	3.6	3.6	8.9	0.0	8.9	3.6	3.6	5.4	0.0	8.9	0.0	0.0	1.8
	岡山県	257	24.9	22.2	2.7	23.7	3.5	4.3	16.0	0.8	5.1	2.7	1.9	14.8	5.1	5.8	5.1	1.2	2.3	0.4	4.7	1.6
	広島県	251	21.9	19.1	2.8	28.7	6.0	4.4	18.3	0.0	1.6	1.6	4.4	14.3	9.6	5.6	4.8	0.0	6.0	0.4	0.0	1.2
	山口県	116	18.1	16.4	1.7	31.0	5.2	4.3	21.6	2.6	2.6	3.4	1.7	8.6	6.9	6.0	2.6	2.6	7.8	0.9	3.4	1.7
	徳島県	48	18.8	14.6	4.2	31.3	6.3	4.2	20.8	0.0	0.0	0.0	6.3	8.3	6.3	4.2	0.0	0.0	16.7	0.0	8.3	0.0
四国	香川県	57	22.8	17.5	5.3	31.6	10.5	3.5	17.5	0.0	3.5	1.8	0.0	3.5	10.5	5.3	5.3	0.0	12.3	1.8	0.0	1.8
	愛媛県	90	27.8	27.8	0.0	24.4	6.7	4.4	13.3	0.0	3.3	6.7	2.2	10.0	3.3	2.2	10.0	1.1	4.4	0.0	2.2	2.2
	高知県	26	23.1	23.1	0.0	15.4	7.7	0.0	7.7	0.0	0.0	3.8	0.0	30.8	11.5	11.5	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	0.0
	福岡県	428	21.7	18.5	3.3	31.3	6.1	4.7	20.6	1.6	2.6	2.6	3.0	11.7	6.8	4.2	3.3	1.4	5.8	0.9	2.1	0.9
	佐賀県	43	16.3	11.6	4.7	46.5	2.3	14.0	30.2	0.0	2.3	2.3	0.0	14.0	2.3	7.0	0.0	2.3	4.7	0.0	2.3	0.0
九州	長崎県	111	27.0	21.6	5.4	24.3	3.6	6.3	14.4	0.0	2.7	1.8	1.8	14.4	8.1	7.2	6.3	0.9	4.5	0.9	0.0	0.0
	熊本県	140	30.7	28.6	2.1	20.7	0.7	2.1	17.9	0.0	6.4	1.4	2.1	9.3	6.4	7.9	4.3	0.7	5.7	0.7	2.9	0.7
	大分県	52	23.1	15.4	7.7	32.7	1.9	5.8	25.0	0.0	5.8	1.9	0.0	5.8	7.7	5.8	1.9	1.9	3.8	3.8	3.8	1.9
	宮崎県	39	12.8	10.3	2.6	38.5	0.0	5.1	33.3	0.0	0.0	12.8	2.6	2.6	7.7	10.3	5.1	2.6	0.0	0.0	2.6	2.6
	鹿児島県	85	28.2	27.1	1.2	24.7	4.7	1.2	18.8	0.0	8.2	3.5	1.2	7.1	4.7	11.8	3.5	0.0	1.2	0.0	5.9	0.0
海外	沖縄県	82	22.0	17.1	4.9	39.0	4.9	9.8	24.4	1.2	1.2	2.4	1.2	7.3	7.3	7.3	4.9	1.2	3.7	0.0	0.0	1.2
	105	13.3	10.5	2.9	28.6	10.5	7.6	10.5	1.9	1.9	4.8	1.0	23.8	3.8	9.5	0.0	1.0	5.7	0.0	3.8	1.0	

全体として、「A.感染拡大」、「E. 雇用、経営難」、「J. 政治の対応」が上位となる傾向も、地域間でのバラツキがみられる

- 都道府県によって、他地域で必ずしも割合が高いものが、上位となる場合も

(例)

「B. 医療崩壊」：福井、大分、宮城

「D. 景気対策」：鳥取、島根、佐賀、新潟

「H.子育て」：宮崎

「J 政治の対応」：石川県、福井県、高知県、海外

「K. メディア」：滋賀、高知、山梨

「L. 生活様式」：栃木、鹿児島、高知、宮崎

「M. コロナ差別」：和歌山、愛媛

「O. 外交」：徳島、香川、山梨

③ 調査分析 (2) 基本分析

⑤不安×年代カテゴリー別 -10代

年代カテゴリー別（10代） × 性別／職種

ポイント

10代 割合 (%)	全体		性別			職種			
	10代	(参考) 全世代	男性	女性	答えない	学生	パート/ アルバイト	正規 雇用	その他
(回答数：n)	135	13,203	71	44	20	121	1	5	8
感染不安関連	22	23	28	11	25	24	0	20.0	0.0
A 感染不安、感染拡大不安	18.5	19.3	21.1	11.4	25.0	19.8	0.0	20.0	0.0
B 医療崩壊	3.7	4.1	7.0	0.0	0.0	4.1	0.0	0.0	0.0
経済不安関連	14.1	25.4	12.7	15.9	15.0	14.0	0.0	40.0	0.0
C コロナ経済対策不安	3.0	4.5	4.2	0.0	5.0	3.3	0.0	0.0	0.0
D 景気、経済対策、国力、少子化	3.0	5.0	2.8	2.3	5.0	2.5	0.0	20.0	0.0
E 雇用、経営難、収入減、金銭的不安	8.1	15.9	5.6	13.6	5.0	8.3	0.0	20.0	0.0
F 介護、孤独死、年金	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
G 健康、障害、病気	1.5	3.0	1.4	0.0	5.0	1.7	0.0	0.0	0.0
H 子育て、教育、出産、結婚	7.4	3.3	5.6	11.4	5.0	8.3	0.0	0.0	0.0
I 税金、社会保障	1.5	2.0	1.4	2.3	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0
J 政治の対応	10.4	13.2	9.9	2.3	30.0	7.4	0.0	0.0	62.5
K メディア	1.5	6.0	2.8	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0
L 生活様式	30.4	7.5	25.4	50.0	5.0	30.6	100.0	40.0	12.5
M コロナ差別、社会風潮	4.4	4.1	2.8	4.5	10.0	3.3	0.0	0.0	25.0
N 自殺増加、自殺	2.2	1.5	1.4	2.3	5.0	2.5	0.0	0.0	0.0
O 外交関係、国際情勢	3.7	5.3	7.0	0.0	0.0	4.1	0.0	0.0	0.0
P 治安、犯罪	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q 移民、在日外国人	0.7	2.4	1.4	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0
上記以外	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	100	100	100	100	100	100	100	100	100

対平均20%pt以上

同10%以上

同5%以上

※平均 = 5.6%

① 10代は世代間で唯一、「L 生活様式」不安が最も大きい

特に**10代女性**は、**50%**が「**L 生活様式**」を選択しており、大学のオンライン化や学校生活での不安が大きい可能性

※10代パート/アルバイトは、回答者が1人のため「L 生活様式」の「100%」は考慮しない

3 調査分析（2）基本分析 ⑤不安×年代カテゴリー別 -20～30代

20-30代では、属性にかかわらず、「経済不安」が高い傾向。特に、比較的不安定な職種(①)&独身の子供有層(③)で割合が高い

- ① 比較的不安定な職種（学生、就活中、パート等、経営者等）：経済不安が圧倒的に大きい
- ② 比較的稳定な職種（正規、主夫/主婦、年金/公的保障等）：経済不安の方が大きいものの、感染不安との差は縮まる
- ③ 結婚及び子どもの有無で、経済不安の方が大きい傾向は同じだが、特に独身かつ子供有の層では経済不安が特に強い

年代カテゴリー別（20～30代） × 性別／職種

20-30代 割合（%）	全体		性別			職種										結婚／子供			
	20-30代	(参考) 全世代	男性	女性	答えない	学生	就活中	パート/アルバイト	非正規雇用	経営者/個人事業主	正規雇用	主夫/主婦	年金/公的保障等	その他		既婚		独身	
																子供有	子供無	子供有	子供無
(回答数：n)	3,697	13,203	1,390	1,922	385	191	135	431	329	339	1,411	480	30	351		1,314	303	67	2,013
感染不安関連	19.7	23.4	18.4	21.1	17.9	17.8	8.9	23.2	17.3	16.5	21.8	20.4	16.7	17.1		19.1	21.5	23.9	19.8
A 感染不安、感染拡大不安	15.9	19.3	14.9	17.0	14.3	13.1	7.4	20.2	13.4	14.5	16.8	17.1	13.3	14.5		15.9	16.5	17.9	15.8
B 医療崩壊	3.8	4.1	3.5	4.1	3.6	4.7	1.5	3.0	4.0	2.1	5.0	3.3	3.3	2.6		3.2	5.0	6.0	4.0
経済不安関連	30.3	25.4	32.6	30.5	21.3	26.2	55.6	40.4	42.2	28.0	26.2	24.8	30.0	25.9		26.9	29.7	34.3	32.5
C コロナ経済対策不安	4.9	4.5	4.7	4.7	7.0	2.6	8.9	5.6	7.0	1.5	3.7	4.6	3.3	11.1		4.3	5.0	3.0	5.5
D 景気、経済対策、国力、少子化	5.0	5.0	7.8	3.7	1.6	4.2	8.1	4.4	6.1	5.6	5.5	3.5	6.7	3.4		4.2	5.0	3.0	5.7
E 雇用、経営難、収入減、金銭的不安	20.4	15.9	20.1	22.1	12.7	19.4	38.5	30.4	29.2	20.9	17.0	16.7	20.0	11.4		18.5	19.8	28.4	21.4
F 介護、孤独死、年金	0.7	0.8	1.1	0.5	0.0	0.0	3.7	0.9	0.0	0.3	0.7	0.0	3.3	1.1		0.2	0.3	0.0	1.0
G 健康、障害、病気	2.6	3.0	2.7	3.0	0.5	3.7	0.7	2.8	2.7	3.2	2.2	3.3	13.3	1.4		2.2	3.3	6.0	2.6
H 子育て、教育、出産、結婚	4.3	3.3	1.9	6.0	3.9	6.8	1.5	1.6	1.8	3.5	4.7	8.5	0.0	3.1		8.5	4.3	4.5	1.5
I 税金、社会保障	2.0	2.0	2.1	1.9	2.3	1.0	1.5	1.9	3.6	2.7	2.0	0.6	3.3	2.6		1.8	2.6	1.5	2.0
J 政治の対応	12.7	13.2	13.5	9.5	25.5	13.1	14.8	6.5	11.9	12.4	11.9	12.5	10.0	23.6		10.8	11.2	7.5	14.3
K メディア	4.8	6.0	4.7	4.7	6.0	2.1	0.7	3.0	4.0	7.7	4.9	6.3	3.3	6.0		4.4	8.3	3.0	4.6
L 生活様式	8.4	7.5	7.6	9.5	6.0	16.2	4.4	6.0	5.5	10.6	8.9	9.6	10.0	5.4		10.3	5.0	9.0	7.7
M コロナ差別、社会風潮	5.2	4.1	4.5	5.8	4.4	5.2	1.5	5.3	4.0	6.5	5.7	5.2	10.0	3.4		7.2	5.0	4.5	3.9
N 自殺増加、自殺	1.6	1.5	1.6	1.7	0.8	0.5	3.0	1.4	2.1	1.8	1.2	2.5	0.0	1.4		1.5	1.7	3.0	1.5
O 外交関係、国際情勢	4.4	5.3	5.7	2.9	6.8	6.3	0.7	3.9	1.5	3.5	5.5	3.5	0.0	5.4		3.9	5.9	1.5	4.5
P 治安、犯罪	0.8	0.9	0.9	0.7	0.5	0.0	0.7	0.5	1.2	0.9	0.8	0.8	0.0	0.9		0.6	0.0	0.0	1.0
Q 移民、在日外国人	1.4	2.4	1.8	0.8	2.3	0.5	0.7	0.9	0.9	0.3	2.1	1.5	0.0	0.9		1.7	0.7	0.0	1.3
上記以外	1.3	1.2	1.1	1.3	1.8	0.5	1.5	1.6	1.2	2.1	1.3	0.4	0.0	1.7		0.8	0.7	1.5	1.7
	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100		100	100	100	100

3 調査分析（2）基本分析 ⑤不安×年代カテゴリー別 -40～50代

40-50代では、比較的不安定な職種(①)ほど「経済不安」が大きく、安定的な職種(②)ほど「感染不安」が大きくなる傾向

- ① 比較的不安定な職種（就活中、パート等、経営者等）では、「経済不安」が大きい
- ② 比較的稳定な職種（正規、主夫/主婦、年金/公的保障等）では、「感染不安」が大きい
- ③ 既婚/独身＆子ども有無でみると、全体に、「経済不安」「感染不安」が拮抗も、**独身＆子供無し層では「経済不安」が大きく上回る**

年代カテゴリー別（40～50代） × 性別／職種

40-50代 割合 (%)	全体		性別			職種										結婚／子供			
	40-50代	(参考) 全世代	男性	女性	答えない	学生	就活中	パート/アルバイト	非正規雇用	経営者/個人事業主	正規雇用	主夫/主婦	年金/公的保障等	その他	既婚		独身		
															子供有	子供無	子供有	子供無	
(回答数：n)	7,777	13,203	3,543	3,669	565	15	207	910	591	1,793	2,456	1,010	81	714	3,530	1,600	296	2,351	
感染不安関連	23.0	23.4	22.6	24.6	15.8	20.0	① 12.6	22.4	20.6	21.1	② 24.6	27.2	28.4	21.8	③ 23.1	25.9	24.0	20.8	
A 感染不安、感染拡大不安	19.0	19.3	19.1	19.9	13.3	20.0	11.1	18.6	17.4	17.7	20.3	21.7	22.2	17.9	19.1	21.3	19.9	17.3	
B 医療崩壊	4.0	4.1	3.5	4.7	2.5	0.0	1.4	3.8	3.2	3.4	4.3	5.5	6.2	3.9	4.1	4.6	4.1	3.5	
経済不安関連	24.7	25.4	28.5	21.9	18.2	6.7	56.0	23.2	32.7	27.9	22.6	15.8	27.2	22.4	22.5	21.7	22.0	30.2	
C コロナ経済対策不安	4.5	4.5	5.5	3.2	6.7	0.0	7.2	3.6	4.2	5.0	4.4	2.7	8.6	6.4	4.1	4.7	2.4	5.2	
D 景気、経済対策、国力、少子化	5.0	5.0	6.4	4.0	2.7	0.0	5.8	3.1	4.7	6.4	5.4	4.4	6.2	3.6	5.1	4.9	3.0	5.1	
E 雇用、経営難、収入減、金銭的不安	15.1	15.9	16.6	14.7	8.8	6.7	43.0	16.5	23.7	16.5	12.9	8.8	12.3	12.3	13.3	12.1	16.6	19.9	
F 介護、孤独死、年金	0.7	0.8	0.6	0.9	0.4	0.0	0.0	0.9	0.5	0.7	0.9	0.5	0.0	1.3	0.6	0.8	0.0	1.1	
G 健康、障害、病気	3.1	3.0	2.4	3.7	3.5	6.7	2.4	4.0	2.7	2.9	2.6	4.1	6.2	2.8	3.2	3.6	5.1	2.3	
H 子育て、教育、出産、結婚	3.4	3.3	2.3	4.6	2.1	0.0	1.0	5.3	3.4	2.1	3.5	5.6	0.0	1.7	5.8	1.5	5.1	0.9	
I 税金、社会保障	2.2	2.0	2.3	2.1	2.3	0.0	2.4	1.9	3.0	1.7	2.4	2.4	2.5	1.8	2.3	1.9	0.3	2.4	
J 政治の対応	13.6	13.2	15.0	11.0	22.3	0.0	7.2	11.0	10.2	14.6	14.6	11.5	8.6	20.2	12.3	14.7	13.2	15.0	
K メディア	6.5	6.0	6.6	6.4	6.7	26.7	2.4	7.4	6.1	6.0	6.4	8.0	8.6	6.0	6.5	7.9	6.1	5.7	
L 生活様式	6.9	7.5	4.2	9.3	8.5	13.3	2.9	10.8	6.1	6.6	5.9	8.7	3.7	6.2	7.9	5.7	8.1	6.2	
M コロナ差別、社会風潮	4.1	4.1	3.7	4.6	2.5	0.0	3.4	4.1	3.9	5.1	4.0	3.8	1.2	2.8	4.4	3.4	8.1	3.4	
N 自殺増加、自殺	1.4	1.5	1.2	1.6	1.6	0.0	3.9	1.6	1.0	1.5	1.0	1.3	3.7	2.0	1.4	1.6	1.4	1.2	
O 外交関係、国際情勢	5.4	5.3	6.4	4.1	7.6	6.7	1.9	3.4	5.6	5.1	6.9	4.8	4.9	5.3	4.8	6.9	3.4	5.5	
P 治安、犯罪	1.0	0.9	0.8	1.0	2.1	0.0	1.0	0.7	0.8	0.9	1.0	1.5	2.5	0.8	1.0	0.8	0.7	1.2	
Q 移民、在日外国人	2.9	2.4	2.1	3.4	5.0	0.0	1.4	2.4	2.4	2.6	2.6	4.2	0.0	4.5	3.1	2.8	1.4	2.8	
上記以外	1.1	1.2	1.4	0.7	1.4	20.0	1.4	1.1	1.0	1.3	1.1	0.7	2.5	0.4	1.0	0.9	1.4	1.3	
	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	

対平均20%pt以上

同10%以上

同5%以上

※平均＝5.6%

3 調査分析 (2) 基本分析

⑤不安×年代カテゴリー別 -60代

60代以上は、職種/性別問わず、「感染不安」が最も高い傾向。地域で見ると「感染拡大地域(②)」「経済規模大(③)」が、「感染不安」は若干低い傾向

- ① ほぼすべての職種で、感染不安が大きい
- ② 「感染拡大地域」では、他の地域よりも感染不安が小さくなる傾向 ※ 地域に関する分析は後述参照
- ③ 「経済規模の大きい都道府県」でも、他の地域より感染不安が小さくなる傾向 ※ 同上

年代カテゴリー別 (60代) × 性別/職種

60代以上 割合 (%)	全体		性別			職種										地域					
	60代	(参考) 全世代	男性	女性	その他	学生	就活中	パート/アル バイト	非正規 雇用	経営者/ 個人事業 主	正規雇用	主夫/ 主婦	年金/ 公的保障 等	その他	感染状況			経済規模			
															感染拡大 地域	感染準拡 大 地域	その他地 域	上位5	上位15	その他	
(回答数 : n)	1,594	13,203	1,085	447	62	1	15	102	82	391	232	204	352	215	535	533	526	640	604	350	
感染不安関連	33.9	23.4	34.6	33.6	24.2	0.0	13.3	28.4	37.8	32.5	37.9	33.8	34.4	34.0	28.4	36.0	37.3	28.9	40.6	31.4	
A 感染不安、感染拡大不安	28.6	19.3	29.4	27.5	22.6	0.0	13.3	22.5	32.9	27.9	32.3	27.9	28.4	29.3	23.4	31.3	31.2	23.9	34.9	26.3	
B 医療崩壊	5.3	4.1	5.2	6.0	1.6	0.0	0.0	5.9	4.9	4.6	5.6	5.9	6.0	4.7	5.0	4.7	6.1	5.0	5.6	5.1	
経済不安関連	18.4	25.4	20.6	13.0	19.4	0.0	13.3	25.5	26.8	24.3	23.3	12.7	11.9	12.1	19.8	17.3	18.1	18.8	17.7	18.9	
C コロナ経済対策不安	3.1	4.5	3.4	2.2	4.8	0.0	0.0	3.9	1.2	3.8	5.2	2.0	2.0	3.3	4.5	2.8	2.1	3.8	3.3	1.7	
D 景気、経済対策、国力、少子化	5.3	5.0	5.6	4.7	3.2	0.0	6.7	8.8	8.5	4.1	5.2	4.9	5.4	4.7	4.9	5.4	5.5	5.5	4.5	6.3	
E 雇用、経営難、収入減、金銭的不安	10.0	15.9	11.5	6.0	11.3	0.0	6.7	12.7	17.1	16.4	12.9	5.9	4.5	4.2	10.5	9.0	10.5	9.5	9.9	10.9	
F 介護、孤独死、年金	1.2	0.8	1.6	0.4	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	1.0	0.9	0.0	2.8	0.9	0.9	1.3	1.3	0.8	0.8	2.6	
G 健康、障害、病気	3.4	3.0	3.1	3.8	4.8	0.0	0.0	2.9	2.4	3.6	2.6	3.9	4.5	2.3	3.0	3.0	4.2	3.1	4.0	2.9	
H 子育て、教育、出産、結婚	0.6	3.3	0.5	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	1.3	1.5	0.6	0.5	0.6	0.8	0.6	0.6	0.3	1.1	
I 税金、社会保障	1.5	2.0	1.0	2.5	3.2	0.0	0.0	1.0	1.2	1.3	0.4	2.0	2.0	2.3	1.5	0.9	2.1	0.9	1.7	2.3	
J 政治の対応	12.9	13.2	13.1	12.1	14.5	0.0	13.3	7.8	12.2	12.0	13.8	13.2	13.9	14.0	14.8	13.7	10.1	14.5	12.3	10.9	
K メディア	6.7	6.0	6.3	8.3	3.2	0.0	26.7	6.9	4.9	5.9	4.7	9.3	8.2	4.7	7.9	5.8	6.5	8.3	4.8	7.1	
L 生活様式	5.8	7.5	4.4	9.2	4.8	0.0	20.0	9.8	2.4	3.8	3.0	5.9	6.0	10.2	5.2	6.9	5.1	5.9	5.3	6.3	
M コロナ差別、社会風潮	2.1	4.1	2.0	2.5	1.6	0.0	0.0	2.9	0.0	3.6	1.3	2.5	1.4	1.9	1.9	2.1	2.5	2.2	2.2	2.0	
N 自殺増加、自殺	1.4	1.5	1.8	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	2.6	0.9	0.0	0.9	1.9	1.1	1.9	1.1	1.7	1.5	0.6	
O 外交関係、国際情勢	7.5	5.3	7.0	7.6	16.1	0.0	6.7	10.8	3.7	5.6	5.2	9.3	7.4	12.1	9.7	5.4	7.4	9.5	4.8	8.6	
P 治安、犯罪	0.8	0.9	0.6	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.4	2.0	1.1	0.5	0.9	0.4	1.0	0.8	0.5	1.1	
Q 移民、在日外国人	2.4	2.4	1.8	3.4	6.5	0.0	6.7	2.0	3.7	1.5	1.7	2.9	3.1	2.3	2.8	3.0	1.3	2.7	2.5	1.7	
上記以外	1.5	1.2	1.8	0.9	1.6	100.0	0.0	1.0	0.0	1.8	2.6	1.0	1.7	0.5	1.5	1.5	1.5	1.3	1.2	2.6	
総計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	

対平均20%pt以上 同10%以上 同5%以上 ※平均 = 5.6%

1) 経済規模別: (上位5) 東京、愛知、大阪、神奈川、埼玉、(上位15) 兵庫、千葉、福岡、北海道、静岡、茨城、広島、京都、宮城、栃木: 2017年度の域内GDP、内閣府発表
 2) 感染状況別: (上位5) 北海道、大阪、東京、沖縄、愛知、(上位15) 兵庫、神奈川、奈良、埼玉、千葉、茨城、静岡、京都、岐阜、和歌山 本アンケート調査実施直前1か月 (2020年11月4日~12月3日) の100万人あたり陽性者数順、札幌医科大学公表

③ - (3) 主要論点

- ① 「地域別」の特性
- ② 「女性」が抱える不安
- ③ 「就活中（失業・求職中含む）」が抱える不安
- ④ 「自殺」への不安
- ⑤ 「感染不安」と「経済不安」の比較

③ 調査分析 (3) 主要論点

① 地域別特性 (地方間比較)

地域別 回答割合

全体	割合 (%)		(※)	(※)								
	北海道	東北	北関東・甲信	南関東(東京除)	東京	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	海外
n=	699	693	657	2,583	2,507	1,201	372	2,454	731	221	980	105
感染不安関連	25.3	30.9	22.5	22.0	20.8	23.4	20.2	26.3	22.6	24.0	23.7	13.3
A 感染不安、感染拡大不安	20.5	25.8	18.3	17.8	17.4	19.7	15.1	21.2	19.8	21.7	20.1	10.5
B 医療崩壊	4.9	5.1	4.3	4.1	3.4	3.7	5.1	5.1	2.7	2.3	3.6	2.9
経済不安関連	21.5	28.1	25.3	23.2	26.0	27.8	28.8	22.7	28.6	26.7	30.1	28.6
C コロナ経済対策不安	3.4	3.3	4.3	4.2	4.5	4.7	8.1	4.0	5.1	7.7	4.2	10.5
D 景気、経済対策、国力少子化	3.7	4.8	5.3	4.8	5.5	5.0	5.4	4.9	5.9	3.6	5.1	7.6
E 雇用、経営難、収入減、金銭的不安	14.3	20.1	15.7	14.2	16.0	18.2	15.3	13.7	17.6	15.4	20.8	10.5
F 介護、孤独死、年金	0.6	0.6	0.9	0.7	0.4	0.7	0.5	1.3	1.0	0.0	0.8	1.9
G 健康、障害、病気	3.0	4.5	3.0	3.2	3.0	2.1	1.3	2.7	3.1	2.3	3.6	1.9
H 子育て、教育、出産、結婚	3.4	2.2	2.3	3.9	3.4	2.9	2.7	3.9	2.7	3.6	2.8	4.8
I 税金、社会保障	1.6	1.9	2.3	2.0	2.3	2.5	2.2	1.5	2.5	2.3	2.1	1.0
J 政治の対応	12.3	10.7	11.4	14.1	14.6	13.1	18.3	12.8	12.9	10.4	10.3	23.8
K メディア	4.7	2.9	5.6	6.3	6.8	5.8	3.8	6.3	6.7	6.8	6.6	3.8
L 生活様式	11.6	6.2	7.9	8.5	7.6	6.0	4.3	7.7	5.3	4.5	6.4	9.5
M コロナ差別、社会風潮	5.6	4.9	4.7	3.9	3.0	5.1	6.2	4.0	4.7	5.4	3.8	0.0
N 自殺増加、自殺	1.6	1.2	1.2	1.7	1.7	1.6	3.2	1.1	1.0	0.5	1.2	1.0
O 外交関係、国際情勢	4.1	2.7	7.0	5.2	5.7	4.7	4.0	6.3	5.1	8.6	4.7	5.7
P 治安、犯罪	0.3	0.7	0.9	1.4	1.0	0.8	0.8	0.7	0.4	0.5	0.8	0.0
Q 移民、在日外国人	2.9	1.2	2.6	2.7	2.6	2.1	2.4	2.1	2.2	3.2	2.2	3.8
上記以外	1.6	1.4	2.3	1.3	1.0	1.4	1.3	0.6	1.4	1.4	0.8	1.0
	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

ポイント

各都道府県ともに、「A.感染拡大」、「E. 雇用、経営難」、「J. 政治の対応」が上位となる共通の傾向

但し、以下の特徴あり

- 「A 感染不安」に関し、「東北(25.8)」と「北陸(15.1)」では、10%ptの差異がある

「感染不安関連」が高い：北海道、東北、近畿
「経済不安関連」が高い：北関東・甲信、南関東（東京除）、東京、東海、北陸、中国、四国、中国、海外

- 「J 政治の対応」への不安に関して、「北陸(18.3)」、「海外」(23.8)が、特に高い

(※) 南関東
北関東・甲信

…埼玉、千葉、東京、神奈川
…茨城、栃木、群馬、山梨、長野
(総務省統計局の地域区分を用いた)

対平均10%pt以上

同5%以上

同3%以上

※平均 = 5.6%

③ 調査分析 (3) 主要論点

①地域別の特性（経済規模、感染状況）

地域別 回答割合

ポイント

回答	経済規模別 ¹⁾			感染状況別 ²⁾		
	経済規模別 (%)			感染状況別 (%)		
	上位5	上位15	その他	感染拡大地域	感染準拡大地域	その他地域
	n= 6,125	4,005	3,073	4,947	4,536	3,720
感染不安関連	22.2	26.1	22.3	22.8	23.7	23.8
A 感染不安、感染拡大不安	18.0	21.9	18.6	18.5	19.4	20.2
B 医療崩壊	4.2	4.3	3.7	4.3	4.3	3.6
経済不安関連	24.5	24.3	28.5	24.7	23.8	28.3
C コロナ経済対策不安	4.4	4.2	4.8	4.3	4.1	5.1
D 景気、経済対策、国力、少子化	5.1	4.4	5.7	5.0	5.0	5.1
E 雇用、経営難、収入減、金銭的不安	15.0	15.7	18.0	15.3	14.7	18.1
F 介護、孤独死、年金	0.6	1.0	0.9	0.5	1.1	0.7
G 健康、障害、病気	3.1	2.5	3.4	3.0	2.7	3.3
H 子育て、教育、出産、結婚	3.6	3.1	3.3	3.4	3.9	2.6
I 税金、社会保障	2.0	2.0	2.1	2.0	2.0	2.1
J 政治の対応	14.1	12.9	12.0	13.9	13.5	12.0
K メディア	6.7	5.5	5.4	6.3	5.9	5.8
L 生活様式	7.8	7.6	6.5	8.1	7.7	6.4
M コロナ差別、社会風潮	3.7	4.1	5.0	3.8	4.1	4.7
N 自殺増加、自殺	1.7	1.2	1.3	1.6	1.4	1.3
O 外交関係、国際情勢	5.6	5.2	5.0	5.7	5.3	4.8
P 治安、犯罪	1.1	0.7	0.6	0.9	1.0	0.7
Q 移民、在日外国人	2.3	2.4	2.4	2.3	2.6	2.1
上記以外	0.9	1.3	1.4	1.0	1.3	1.3
	100	100	100	100	100	100

対平均20%pt以上

同10%以上

同5%以上

※平均 = 5.6%

(経済規模別)

1 「経済規模上位15位以外」の都道府県で、「E 雇用、経営難等」などの「経済不安関連」が大きくなる傾向

(感染状況別)

2 「感染拡大地域以外」で、「感染不安」は高まる傾向

⇒「これから感染拡大する」ことへの不安が出ている可能性

1) 経済規模別：（上位5）東京、愛知、大阪、神奈川、埼玉、（上位15）兵庫、千葉、福岡、北海道、静岡、茨城、広島、京都、宮城、栃木：2017年度の域内GDP、内閣府発表
 2) 感染状況別：（上位5）北海道、大阪、東京、沖縄、愛知、（上位15）兵庫、神奈川、奈良、埼玉、千葉、茨城、静岡、京都、岐阜、和歌山：2020年11月4日～12月3日間の100万人あたり陽性者数順、札幌医科大学公表

③ 調査分析 (3) 主要論点

②女性が抱える不安 (年代別)

年代別では、特に、10代の「L 生活様式」に対する不安が突出して高い。また、子育て世代(30-40代)を中心に、「H 子育て、教育」への不安が大きい
50代以上では、「経済不安」よりも「感染不安」が高い傾向

- 10代：「L 生活様式」が突出して高く、その他に「H 子育て、教育」に対するも、女性全体、及び同世代の男性に比して高い
- 20代：「感染不安」関連の回答割合が、同世代男性に比して高い
- 30-40代：「H 子育て、教育」に対する関心が、女性全体のなかでも、また、同世代の男性に比して高い
- 50-60代：「感染不安」関連の回答割合が、男女共通で他世代に比して高い。一方、「経済不安」関連は、同世代の男性に比して低い
- 70代以上：「L 生活様式」に対する不安が、女性全体、及び同世代の男性に比して高い

年代別 × 性別	全体 (%)		年代別 (%)															
	女性	(参考) 全世代 全体	10代		20代		30代		40代		50代		60代		70代以降			
			女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性		
(回答数 : n)	6,082	13,203	44	71	414	428	1,508	962	2,079	1,845	1,590	1,698	357	844	90	241		
感染不安関連	24.1	23.4	11.4	28.2	23.2	16.6	20.5	19.2	23.3	20.6	26.4	24.7	35.6	34.6	25.6	34.4		
A 感染不安、感染拡大不安	19.5	19.3	11.4	21.1	18.8	14.5	16.5	15.1	18.8	17.3	21.4	21.0	28.3	29.7	24.4	28.2		
B 医療崩壊	4.6	4.1	0.0	7.0	4.3	2.1	4.0	4.2	4.5	3.3	5.0	3.7	7.3	4.9	1.1	6.2		
経済不安関連	24.0	25.4	15.9	12.7	34.8	38.6	29.4	29.9	24.3	30.4	18.9	26.5	12.9	21.6	13.3	17.0		
C コロナ経済対策不安	3.6	4.5	0.0	4.2	4.3	4.2	4.8	4.9	3.3	5.9	3.1	5.1	2.5	3.7	1.1	2.5		
D 景気、経済対策、国力、少子化	4.0	5.0	2.3	2.8	3.9	9.1	3.7	7.2	3.8	7.2	4.2	5.7	4.5	5.3	5.6	6.6		
E 雇用、経営難、収入減、金銭的不安	16.4	15.9	13.6	5.6	26.6	25.2	20.8	17.9	17.2	17.3	11.6	15.7	5.9	12.6	6.7	7.9		
F 介護、孤独死、年金	0.7	0.8	0.0	0.0	1.0	1.2	0.4	1.0	0.6	0.6	1.3	0.7	0.6	1.1	0.0	3.3		
G 健康、障害、病気	3.4	3.0	0.0	1.4	2.7	3.5	3.1	2.3	3.8	2.1	3.4	2.8	3.4	3.3	5.6	2.5		
H 子育て、教育、出産、結婚	4.9	3.3	11.4	5.6	3.6	2.8	6.7	1.6	5.7	2.1	3.2	2.5	1.1	0.6	1.1	0.0		
I 税金、社会保障	2.0	2.0	2.3	1.4	1.9	2.1	1.9	2.1	1.9	2.3	2.3	2.2	1.7	1.3	5.6	0.0		
J 政治の対応	10.5	13.2	2.3	9.9	6.8	10.5	10.3	14.8	8.8	15.3	13.8	14.8	12.0	13.5	12.2	11.6		
K メディア	6.0	6.0	0.0	2.8	4.8	1.9	4.6	5.9	6.0	7.0	7.0	6.2	8.4	5.9	7.8	7.5		
L 生活様式	9.7	7.5	50.0	25.4	8.9	9.3	9.6	6.9	10.3	4.0	8.1	4.4	8.4	3.3	12.2	8.3		
M コロナ差別、社会風潮	4.9	4.1	4.5	2.8	5.1	3.7	6.0	4.8	5.4	3.8	3.6	3.5	2.8	2.0	1.1	2.1		
N 自殺増加、自殺	1.6	1.5	2.3	1.4	1.4	1.9	1.8	1.5	1.9	1.0	1.2	1.4	0.6	1.7	0.0	2.5		
O 外交関係、国際情勢	4.0	5.3	0.0	7.0	3.6	5.1	2.7	5.9	3.4	6.3	5.2	6.4	7.3	7.1	8.9	6.6		
P 治安、犯罪	0.9	0.9	0.0	0.0	0.2	0.2	0.9	1.1	0.9	0.7	1.1	0.9	1.1	0.7	2.2	0.0		
Q 移民、在日外国人	2.5	2.4	0.0	1.4	0.5	0.9	0.9	2.2	3.0	2.2	3.8	1.9	3.4	1.9	3.3	1.2		
上記以外	0.9	1.2	0.0	0.0	1.4	1.6	1.3	0.8	0.6	1.6	0.9	1.1	0.8	1.4	1.1	2.9		
	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100		

対平均20%pt以上

同10%以上

同5%以上

※平均 = 5.6%

③ 調査分析 (3) 主要論点 ②女性が抱える不安 (職種別)

職種別でも、特に、学生の「L 生活様式」に対する不安が突出して高い。また、共通して、「H 子育て、教育」、「L 生活様式」への不安が大きい。加えて、年金受給者を中心に、「A 感染不安」が他世代及び同世代の男性比でも高い傾向

- ① 各職種共通：「L 生活様式」への不安が、対男性比で高い
- ② 各職種共通(年金/公的保障以外)：「H 子育て、教育」への不安が、対男性比で高い。特に、「主婦」層でその傾向が顕著
- ③ 学生：「L 生活様式」が、女性全体、及び同世代男性に比して、突出して高い
- ④ 就活中：「感染不安関連」が、同世代の男性と比して高い
- ⑤ 年金/公的保障：「A 感染不安」、「G 健康、障害、病気」への不安が、同世代の男性と比して高い

職種×性別	全体 (%)		職種別 (%)																	
	女性	(参考) 全世代 全体	学生		就活中		パート/ アルバイト		非正規雇用		経営者/ 個人事業主		正規雇用		主夫/主婦		年金/公的保障等		その他	
			女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性
n=	6,082	13,203	101	192	151	163	1,123	256	551	380	794	1,612	1,252	2,623	1,594	26	85	365	431	472
感染不安関連	24.1	23.4	17.8	20.8	13.9	8.0	22.7	25.8	22.1	20.5	23.4	22.3	25.0	24.8	26.9	11.5	36.5	32.1	20.9	25.8
A 感染不安、感染拡大不安	19.5	19.3	14.9	16.1	11.3	7.4	18.9	21.5	17.2	18.4	18.8	19.4	20.0	20.4	21.6	11.5	32.9	25.8	17.4	22.0
B 医療崩壊	4.6	4.1	3.0	4.7	2.6	0.6	3.8	4.3	4.9	2.1	4.7	3.0	5.0	4.4	5.3	0.0	3.5	6.3	3.5	3.8
経済不安関連	24.0	25.4	17.8	22.4	53.0	54.6	28.0	32.4	36.1	34.7	23.8	29.7	21.6	25.5	17.6	42.3	9.4	16.4	23.0	27.8
C コロナ経済対策不安	3.6	4.5	1.0	3.1	5.3	6.1	4.1	4.7	3.6	5.3	3.0	4.7	2.7	5.0	2.9	7.7	3.5	3.3	8.1	7.0
D 景気、経済対策、国力、少子化	4.0	5.0	3.0	3.6	6.0	9.2	3.4	5.9	4.4	7.9	4.7	6.6	4.4	6.2	4.1	15.4	0.0	7.1	2.1	6.8
E 雇用、経営難、収入減、金銭的不安	16.4	15.9	13.9	15.6	41.7	39.3	20.5	21.9	28.1	21.6	16.1	18.3	14.5	14.3	10.5	19.2	5.9	6.0	12.8	14.0
F 介護、孤独死、年金	0.7	0.8	0.0	0.0	0.0	3.1	0.8	1.6	0.4	0.3	1.4	0.4	1.0	0.8	0.3	0.0	1.2	2.7	1.2	1.9
G 健康、障害、病気	3.4	3.0	4.0	2.6	2.6	1.2	3.6	3.5	2.2	3.9	4.2	2.4	3.1	2.2	3.6	11.5	11.8	3.3	2.1	3.0
H 子育て、教育、出産、結婚	4.9	3.3	8.9	5.7	1.3	1.2	4.7	0.4	3.6	1.6	3.8	1.1	5.9	2.8	6.2	0.0	1.2	0.3	1.9	1.1
I 税金、社会保障	2.0	2.0	1.0	1.6	2.0	2.5	2.0	1.6	2.9	3.2	1.4	1.9	2.3	2.0	1.9	0.0	3.5	1.9	2.1	1.5
J 政治の対応	10.5	13.2	6.9	9.4	4.6	14.7	9.0	7.4	7.3	14.5	9.7	15.2	10.0	14.5	11.4	15.4	9.4	13.2	21.8	16.1
K メディア	6.0	6.0	1.0	3.1	4.6	1.2	6.3	4.7	4.5	6.3	5.7	6.5	4.8	6.2	7.7	3.8	5.9	8.8	6.0	5.1
L 生活様式	9.7	7.5	31.7	19.3	6.0	3.1	9.1	9.4	8.2	2.1	10.8	4.5	10.2	5.2	8.7	7.7	9.4	5.2	9.3	3.8
M コロナ差別、社会風潮	4.9	4.1	5.9	4.2	2.6	3.1	4.8	2.7	4.9	2.1	5.8	4.8	6.2	3.7	4.2	3.8	1.2	1.9	3.0	1.7
N 自殺増加、自殺	1.6	1.5	2.0	0.5	4.6	2.5	1.6	1.2	1.5	1.6	1.6	1.5	1.1	1.1	1.5	0.0	0.0	1.6	2.1	2.5
O 外交関係、国際情勢	4.0	5.3	2.0	7.8	1.3	2.5	3.7	5.9	2.9	5.0	4.4	5.5	4.0	7.0	4.9	0.0	2.4	7.7	3.5	6.8
P 治安、犯罪	0.9	0.9	0.0	0.0	0.0	1.2	0.7	0.0	1.1	0.5	0.4	0.9	0.9	0.8	1.3	3.8	3.5	0.8	0.9	0.2
Q 移民、在日外国人	2.5	2.4	0.0	1.0	2.0	0.6	2.1	1.2	1.8	2.1	2.4	1.9	2.6	2.2	3.3	0.0	4.7	1.9	2.1	1.7
上記以外	0.9	1.2	1.0	1.6	1.3	0.6	0.9	2.3	0.5	1.6	1.3	1.5	1.4	1.1	0.7	0.0	0.0	2.2	0.2	1.1
	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

③ 調査分析 (3) 主要論点

② 女性が抱える不安(婚姻 & 子供有無)

「婚姻状況 & 子供有無」では、セグメント毎の特徴が顕著。「既婚」層では、「子供有」は「H 子育て、教育」に不安、「子供無」は「感染不安」が高い。
一方、「未婚」層は、(子供有無にかかわらず)「E 雇用、収入減、金銭的不安」が高い傾向

- ① 既婚 & 子供有：「H 子育て、教育」への不安が、対女性全体、同セグメントの男性比でも非常に高い
- ② 既婚 & 子供無：「感染不安」に対する割合が、同セグメントの男性比で高い
- ③ 未婚 & 子供無：「E 雇用、収入減、金銭的不安」が、同セグメントの男性比で高い

10-40代 女性	全体 (%)		既婚/未婚 & 子供有無 (%)											
	女性	(参考) 全体	既婚						未婚					
			女性	男性	子供有 女性	男性	子供無 女性	男性	女性	男性	子供有 女性	男性	子供無 女性	男性
n=	6,082	13,203	2,503	1,451	1,975	1,113	528	338	1,542	1,855	180	13	1,362	1,842
感染不安関連	24.1	23.4	23.0	20.7	21.6	21.2	23.0	18.9	20.7	19.2	24.4	23.1	20.2	19.2
A 感染不安、感染拡大不安	19.5	19.3	18.8	17.0	17.9	17.2	18.8	16.6	16.3	15.8	18.3	23.1	16.1	15.8
B 医療崩壊	4.6	4.1	4.2	3.7	3.6	4.0	4.2	2.4	4.3	3.3	6.1	0.0	4.1	3.4
経済不安関連	24.0	25.4	23.5	29.4	22.9	28.8	25.6	31.4	33.2	32.2	29.4	46.2	33.7	32.1
C コロナ経済対策不安	3.6	4.5	3.8	5.8	3.6	5.6	4.7	6.5	4.1	5.0	1.7	7.7	4.4	5.0
D 景気、経済対策、国力、少子化	4.0	5.0	3.9	7.2	3.5	7.6	5.5	5.6	3.6	7.4	2.8	15.4	3.7	7.4
E 雇用、経営難、収入減、金銭的不安	16.4	15.9	15.7	16.4	15.8	15.5	15.3	19.2	25.6	19.7	25.0	23.1	25.6	19.7
F 介護、孤独死、年金	0.7	0.8	0.4	0.3	0.5	0.2	0.4	0.9	0.8	1.1	0.0	0.0	0.9	1.1
G 健康、障害、病気	3.4	3.0	3.5	2.3	3.4	2.4	4.0	1.8	3.2	2.3	4.4	0.0	3.0	2.3
H 子育て、教育、出産、結婚	4.9	3.3	8.4	3.0	9.8	3.3	3.0	1.8	1.9	1.5	6.7	0.0	1.3	1.5
I 税金、社会保障	2.0	2.0	1.9	2.4	1.8	2.6	2.3	1.8	1.9	2.0	0.0	7.7	2.1	2.0
J 政治の対応	10.5	13.2	8.7	14.1	8.7	13.2	8.9	16.9	9.6	14.7	6.1	7.7	10.1	14.7
K メディア	6.0	6.0	5.4	7.1	5.0	6.8	7.2	8.0	5.1	5.0	5.6	7.7	5.1	5.0
L 生活様式	9.7	7.5	10.1	5.1	11.5	5.5	4.9	3.8	10.8	6.7	7.2	0.0	11.2	6.7
M コロナ差別、社会風潮	4.9	4.1	6.2	4.7	6.6	5.1	4.5	3.3	4.7	3.6	8.9	7.7	4.1	3.6
N 自殺増加、自殺	1.6	1.5	1.9	1.0	1.9	0.8	1.7	1.8	1.8	1.4	3.3	0.0	1.5	1.4
O 外交関係、国際情勢	4.0	5.3	3.6	6.1	2.8	5.8	6.3	7.1	2.4	6.0	2.2	0.0	2.4	6.1
P 治安、犯罪	0.9	0.9	0.8	0.6	0.9	0.4	0.4	0.9	0.9	0.9	0.0	0.0	1.0	0.9
Q 移民、在日外国人	2.5	2.4	2.1	2.1	2.1	2.6	1.9	0.3	1.7	2.0	0.6	0.0	1.8	2.0
上記以外	0.9	1.2	0.6	1.3	0.6	1.3	0.8	1.5	1.4	1.4	1.1	0.0	1.5	1.4

対平均20%pt以上

同10%以上

同5%以上

※平均 = 5.6%

③ 調査分析 (3) 主要論点

③ 「就活中(失業・求職中含)」が抱える不安

各セグメントにおける「就活中」の方の割合

ポイント

「就活中」の方の回答者に占める割合		回答者数(人)		「就活中」の割合	
		就活中(A)	全体(B)	割合(A / B)(%)	
性別	男性	63	2,336	①	2.7
	女性	57	2,301		2.5
	答えない	15	375		4.0
年代	10代	0	55		0.0
	20代	21	379	②	5.5
	30代	29	1,067		2.7
	40代	47	1,599		2.9
	50代	33	1,308		2.5
	60代	5	475		1.1
	70代以降	0	129		0.0
経済規模	上位5	60	2,308		2.6
	上位15	38	1,524		2.5
	その他	37	1,180	③	3.1
感染状況	感染拡大地域	55	1,862		3.0
	感染準拡大地域	40	1,726		2.3
	その他地域	40	1,424		2.8
全体		135	5,012		2.7

全体としては、「20代」の中での求職者の割合が高い
また、「経済規模が小さい地域」ほど、「感染拡大地域」
ほどに、若干割合が高い傾向

- ① 性別：男女による差はほぼ見られない
- ② 年代別：20代の中での割合が、他の年代よりも高く、
若者ほど不安定な雇用状況におかれている可能性
- ③ 経済規模別：経済規模が比較的小さい「その他」地域
ほど就活中の方が多い傾向
- ④ 感染状況：「感染拡大地域」での就活中の方が多い
傾向。ただし、（比較的経済規模の小さい
地域の多い）「その他地域」でも、一定数
あり

1) 経済規模別：（上位5）東京、愛知、大阪、神奈川、埼玉、（上位15）兵庫、千葉、福岡、北海道、静岡、茨城、広島、京都、宮城、栃木：2017年度の域内GDP、内閣府発表
2) 感染状況別：（上位5）北海道、大阪、東京、沖縄、愛知、（上位15）兵庫、神奈川、奈良、埼玉、千葉、茨城、静岡、京都、岐阜、和歌山：2020年11月4日～12月3日間の100万人
あたり陽性者数順、札幌医科大学公表

3

調査分析 (3) 主要論点

③「就活中(失業・求職中含)」が抱える不安

「E 雇用、経営難、収入減、金銭的不安」への不安が圧倒的に高く、その傾向は、「経済規模の大きい地域」「感染拡大地域」でより大きく

- ① 全体：「E 雇用、経営難、収入減、金銭的不安」に、圧倒的に大きな不安を感じている
- ② 経済規模、感染状況：経済規模の大きい都府県や、感染拡大地域で「E 雇用、経営難、収入減、金銭的不安」の不安がより大きい
- ③ 60代：この年代のみ「E 雇用、経営難、収入減、金銭的不安」への不安が激減し、「K メディア」や「L 生活様式」への不安が急増する

就活中 (失業・求職中含む)	合計		性別			年代					経済規模			感染状況		
	(参考)全体		男性	女性	答えない	20代	30代	40代	50代	60代	上位5	上位15	その他	感染拡大地域	感染準拡大地域	その他地域
n=	357	13,203	163	151	43	54	81	120	87	15	155	101	101	141	109	107
感染不安関連	11	23	8	14	14	4	12.3	12.5	12.6	13.3	7.7	16.8	10.9	8.5	11.0	15.0
A 感染不安、感染拡大不安	9.8	19.3	7	11	14	4	9.9	10.8	11.5	13.3	7.1	15.8	7.9	7.1	11.0	12.1
B 医療崩壊	1.4	4.1	1	3	0	0	2.5	1.7	1.1	0.0	0.6	1.0	3.0	1.4	0.0	2.8
経済不安関連	54	25	55	53	56	61	51.9	60.8	49.4	13.3	58.1	45.5	56.4	56.0	49.5	56.1
C コロナ経済対策不安	7.6	4.5	6.1	5.3	20.9	5.6	11.1	9.2	4.6	0.0	8.4	5.0	8.9	8.5	5.5	8.4
D 景気、経済対策、国力、少子化	6.7	5.0	9.2	6.0	0.0	9.3	7.4	6.7	4.6	6.7	6.5	5.0	8.9	6.4	6.4	7.5
E 雇用、経営難、収入減、金銭的不安	39.8	15.9	39.3	41.7	34.9	46.3	33.3	45.0	40.2	6.7	43.2	35.6	38.6	41.1	37.6	40.2
F 介護、孤独死、年金	1.4	0.8	3.1	0.0	0.0	3.7	3.7	0.0	0.0	0.0	0.6	4.0	0.0	0.0	3.7	0.9
G 健康、障害、病気	1.7	3.0	1.2	2.6	0.0	0.0	1.2	1.7	3.4	0.0	1.9	3.0	0.0	0.7	3.7	0.9
H 子育て、教育、出産、結婚	1.1	3.3	1.2	1.3	0.0	0.0	2.5	1.7	0.0	0.0	0.6	1.0	2.0	1.4	0.0	1.9
I 税金、社会保障	2.0	2.0	2.5	2.0	0.0	1.9	1.2	2.5	2.3	0.0	2.6	1.0	2.0	2.8	0.9	1.9
J 政治の対応	10.4	13.2	14.7	4.6	14.0	13.0	16.0	2.5	13.8	13.3	10.3	10.9	9.9	11.3	12.8	6.5
K メディア	2.8	6.0	1.2	4.6	2.3	0.0	1.2	2.5	2.0	26.7	4.5	2.0	1.0	4.3	2.8	0.9
L 生活様式	4.2	7.5	3.1	6.0	2.3	7.4	2.5	3.3	2.3	20.0	4.5	4.0	4.0	4.3	4.6	3.7
M コロナ差別、社会風潮	2.5	4.1	3.1	2.6	0.0	3.7	0.0	1.7	5.7	0.0	1.9	1.0	5.0	2.8	0.0	4.7
N 自殺増加、自殺	3.4	1.5	2.5	4.6	2.3	5.6	1.2	6.7	0.0	0.0	3.2	5.0	2.0	5.7	2.8	0.9
O 外交関係、国際情勢	1.7	5.3	2.5	1.3	0.0	0.0	1.2	0.8	3.4	6.7	0.6	2.0	3.0	0.7	2.8	1.9
P 治安、犯罪	0.8	0.9	1.2	0.0	2.3	0.0	1.2	0.8	1.1	0.0	0.6	0.0	2.0	0.7	0.0	1.9
Q 移民、在日外国人	1.4	2.4	0.6	2.0	2.3	0.0	1.2	2.5	0.0	6.7	1.3	3.0	0.0	0.0	4.6	0.0
上記以外	1.4	1.2	0.6	1.3	4.7	0.0	2.5	0.0	3.4	0.0	1.3	1.0	2.0	0.7	0.9	2.8
	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

1) 経済規模別：(上位5) 東京、愛知、大阪、神奈川、埼玉、(上位15) 兵庫、千葉、福岡、北海道、静岡、茨城、広島、京都、宮城、栃木：2017年度の域内GDP、内閣府発表

2) 感染状況別：(上位5) 北海道、大阪、東京、沖縄、愛知、(上位15) 兵庫、神奈川、奈良、埼玉、千葉、茨城、静岡、京都、岐阜、和歌山：2020年11月4日～12月3日間の100万人あたり陽性者数順、札幌医科大学公表

③ 調査分析 (3) 主要論点

④ 「自殺」への不安

各セグメントにおける「自殺」への不安の状況

ポイント

各セグメントにおける「自殺への不安」		回答者数(人)		「自殺への不安」の割合	
		自殺への不安(A)	全体回答(B)	割合(A / B)(%)	
性別	男性	84	6,089	1.4	①
	女性	95	6,082	1.6	
	答えない	13	1,032	1.3	
性別	10代	3	135	2.2	②
	20代	17	939	1.8	
	30代	41	2,758	1.5	
	40代	66	4,271	1.5	
	50代	43	3,506	1.2	
	60代	16	1,254	1.3	
	70代以降	6	340	1.8	
職種	学生	4	328	1.2	③
	就活中	12	357	3.4	
	パート/アルバイト	21	1,444	1.5	
	非正規雇用	16	1,002	1.6	
	経営者/個人事業主	42	2,523	1.7	
	正規雇用	43	4,104	1.0	
	主夫/主婦	25	1,694	1.5	
経済規模	上位5	104	6,125	1.7	④
	上位15	49	4,005	1.2	
	その他	39	3,073	1.3	
感染状況	感染拡大地域	79	4,947	1.6	⑤
	感染準拡大地域	64	4,536	1.4	
	その他地域	49	3,720	1.3	
全体		192	13,203	1.5	

特に、「就活中」及び「10代」において、「自殺」への不安の割合が高い
また、若干だが、「女性」、「経済規模の大きい地域」、「感染拡大地域」での割合が高い

① 性別：女性の方が男性より僅かに高い

② 年代別：10代の割合が最も高い

③ 職種別：就活中の割合が最も高い

④ 経済規模別：経済規模が大きい地域ほど、自殺への不安が大きい傾向

⑤ 感染状況：感染拡大地域であるほど、自殺への不安が大きい傾向

- 1) 経済規模別：(上位5) 東京、愛知、大阪、神奈川、埼玉、(上位15) 兵庫、千葉、福岡、北海道、静岡、茨城、広島、京都、宮城、栃木：2017年度の域内GDP、内閣府発表
2) 感染状況別：(上位5) 北海道、大阪、東京、沖縄、愛知、(上位15) 兵庫、神奈川、奈良、埼玉、千葉、茨城、静岡、京都、岐阜、和歌山：2020年11月4日～12月3日間の100万人あたり陽性者数順、札幌医科大学公表

③ 調査分析 (3) 主要論点

⑤ 「感染不安」と「経済不安」の比較

「職種×年代別」の各セグメントにおける「感染不安」⇔「経済不安」のポイント差分布 (※)

ポイント

※各「職種」×「年代別」セグメントにおいて、「感染不安」と「経済不安」関連回答の合計を100%とし、両回答割合を比較。上記ボックス内の数値は、両回答割合の差。具体的には以下の通り

「感染不安」➤「経済不安」のポイント差 20%pt以上 10%pt以上 5%pt以上 0%pt超
 「感染不安」➤「経済不安」のポイント差 20%pt以上 10%pt以上 5%pt以上 0%pt超

低

高

感染拡大 ⇔ 経済		年代別							
職種別	全体	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
学生	1.5	26.1	19.5		1				
就活中	65.7		88.6	61.5	65.9	59.3			
パート/アルバイト	10.5		45.2	18.9	9.3	10.8	13.0	33.3	
非正規雇用	25.5		48.3	39.1	36.4	0.0	20.0	33.3	2
経営者/個人事業主	10.2		44.4	23.3	16.8	11.3	10.5	31.7	
正規雇用	1.0		13.6	7.7	7.2	20.2	26.5	33.3	
主夫/主婦	18.3		26.7	7.0	25.1	27.9	44.3	50.0	
年金/公的保障等	34.2		33.3	27.3	41.2	28.6	56.5	38.0	
その他	2.1		14.3	33.9	2.0	6.7	43.9	64.7	
全体	4.0	22.4	28.2	18.4	10.3	5.1	29.0	32.5	

- 1 若年層✕雇用が不安定なほど、「経済不安」が高い
 - 50代未満では、主夫/主婦以外の層で、経済不安が顕著
 - 特に、不安定な職種（就活中、パート等、非正規、経営者等）では、経済不安が強い
- 2 年代が上昇するほど✕安定的な職種ほど、「感染不安」が高い
 - 50代以上、かつ安定した職種（正規雇用、主夫/主婦、年金等）では、感染不安が顕著

③ - (4) 参考分析

- ① 「外国人入国」 関連
- ② 「GOTO」 関連

③ 調査分析 (4) 参考 ① 「外国人入国」 関連

「全体回答」と「うち外国人入国関連」回答の比較

ポイント

	上位1		上位3	
	全体		うち外国人入国規制批判 関連	
	回答数	(対全体(%))	回答数	(対全体(%))
感染不安関連	2,550	19.3	995	7.9
A 感染不安、感染拡大不安	2,550	19.3	995	7.5
B 医療崩壊	542	4.1	45	0.3
経済不安関連	3,353	25.2	38	0.3
C コロナ経済対策不安	588	4.5	27	0.2
D 景気、経済対策、国力、少子化	664	5.0	6	0.0
E 雇用、経営難、収入減、金銭的不安	2,101	15.9	5	0.0
F 介護、孤独死、年金	102	0.8	1	0.0
G 健康、障害、病気	392	3.0	0	0.0
H 子育て、教育、出産、結婚	441	3.3	0	0.0
I 税金、社会保障	269	2.0	46	0.3
J 政治の対応	1,748	13.2	139	1.1
K メディア	795	6.0	33	0.2
L 生活様式	984	7.5	4	0.0
M コロナ差別、社会風潮	546	4.1	3	0.0
N 自殺増加、自殺	192	1.5	1	0.0
O 外交関係、国際情勢	706	5.3	142	1.1
P 治安、犯罪	116	0.9	8	0.1
Q 移民、在日外国人	313	2.4	122	0.9
上記以外	154	1.2	0	0.0
	13,203	100	1,577	11.9

- 1 「外国人」、「入国」、「海外」等のワード検索を行い、関連記述を調査したところ、「A 感染拡大等」への分類が最も多かった
- 2 何らかの形で「外国人の入国」に関連していた回答が、**全体の11.9%**と一定割合存在
ただし**脈絡のない外国人批判**ともとれる回答も目立った

「全体回答」と「うちGo To批判関連」回答の比較

	上位1		上位3	
	全体		うちGo To批判関連	
	回答数	(対全体(%))	回答数	(対全体(%))
感染不安関連	3,092	23.2	62	0.5
A 感染不安、感染拡大不安	2,550	19.3	55	0.4
B 医療崩壊	542	4.1	7	0.1
経済不安関連	3,353	25.9	70	0.5
C コロナ経済対策不安	588	4.5	58	0.4
D 景気、経済対策、国力、少子化	664	5.0	7	0.1
E 雇用、経営難、収入減、金銭的不安	2,101	15.9	5	0.0
F 介護、孤独死、年金	102	0.8	0	0.0
G 健康、障害、病気	392	3.0	1	0.0
H 子育て、教育、出産、結婚	441	3.3	6	0.0
I 税金、社会保障	269	2.0	6	0.0
J 政治の対応	1,748	13.2	59	0.4
K メディア	795	6.0	2	0.0
L 生活様式	984	7.5	6	0.0
M コロナ差別、社会風潮	546	4.1	0	0.0
N 自殺増加、自殺	192	1.5	0	0.0
O 外交関係、国際情勢	706	5.3	0	0.0
P 治安、犯罪	116	0.9	0	0.0
Q 移民、在日外国人	313	2.4	0	0.0
上記以外	154	1.2	0	0.0
	13,203	100	212	1.6

ポイント

- GOTOに対して批判的な回答は、
全回答件数13,203件中、212件（1.6%）と僅少
- なお、GOTOに対して批判的な回答の中では、
「J政治の対応(59件、0.4%)」
「Cコロナ経済対策不安(58件、0.4%)」
「A感染不安/感染拡大不安(55件、0.4%)」の順で多数

1) 経済規模別：（上位5）東京、愛知、大阪、神奈川、埼玉、（上位15）兵庫、千葉、福岡、北海道、静岡、茨城、広島、京都、宮城、栃木：2017年度の域内GDP、内閣府発表
2) 感染状況別：（上位5）北海道、大阪、東京、沖縄、愛知、（上位15）兵庫、神奈川、奈良、埼玉、千葉、茨城、静岡、京都、岐阜、和歌山：2020年11月4日～12月3日間の100万人あたり陽性者数順、札幌医科大学公表

目次

① まとめ

① 調査概要

② 調査結果

(1) 基礎データ

(2) 分析方針

③ 調査分析

(1) 属性分析 -全体、性別、年代別、職種別、地域別

(2) 基本分析

(3) 主要論点

- 「地域別」 の特性

- 「女性」が抱える不安

- 「就活中（失業・求職中含む）」が抱える不安

- 「自殺」への不安

- 「感染不安」と「経済不安」の比較

(4) 参考 - 外国人入国、GOTO

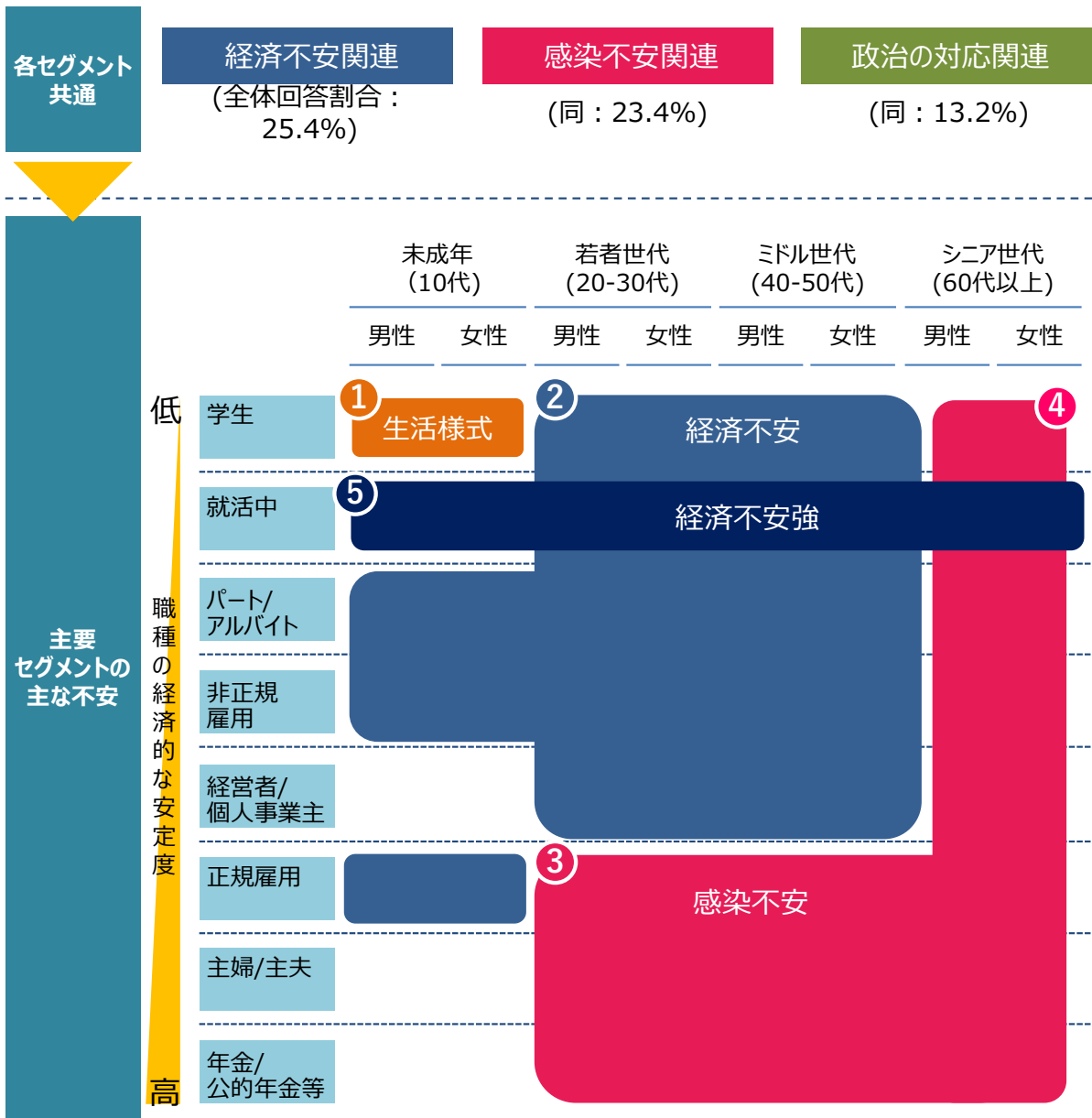
④ 政策的示唆 — 主要セグメントの特徴 —

⑤ 主な意見

4 政策的示唆 – 各セグメントの特徴 –

主要セグメントにおける主な不安

ポイント



(各セグメント共通)
セグメント共通で、「**経済**」、「**感染拡大**」、「**政治の対応**」関連の占める割合が高い

(セグメント別の特徴)
各セグメントにおいては、以下の特徴がみられる

- ① 10代：突出して**新しい生活様式に対する不安**が大きい傾向。特に大学のオンライン化や学校生活に関する不安が大きい可能性
- ② 20代～50代 × 比較的収入・生活基盤が安定している層：**「感染不安」の方が、「経済不安」より大きい傾向**
- ③ 20代～50代 × 収入や生活基盤が不安定な層：**「経済不安」の方が、「感染不安」より大きい傾向**
- ④ 60代以上：**「感染不安」の方が、「経済不安」より大きい傾向**
- ⑤ 全世代 × 就活中：**「経済不安」が著しく高い傾向**

目次

① まとめ

① 調査概要

② 調査結果

(1) 基礎データ

(2) 分析方針

③ 調査分析

(1) 属性分析 -全体、性別、年代別、職種別、地域別

(2) 基本分析

(3) 主要論点

- 「地域別」 の特性

- 「女性」が抱える不安

- 「就活中（失業・求職中含む）」が抱える不安

- 「自殺」への不安

- 「感染不安」と「経済不安」の比較

(4) 参考 - 外国人入国、GOTO

4 政策的示唆 — 主要セグメントの特徴 —

⑤ 主な意見

5 主な意見

不安	属性	コメント
A 感染不安 感染拡大不安	20代 女性 正規雇用 東京都	“電車通勤についてです。電車のアナウンスでは時差出勤やテレワークが推奨されていますが、電車を通う人たちのその殆どにそれらを決定する裁量権がありません。私は毎日満員電車です。リモートワークができる会社はみな一律でリモートワークにするよう政府が各企業に要請すべきです。よろしくお願いします。”
	40代 女性 非正規雇用 神奈川県	“介護の仕事に戻ると、優先的にワクチン接種が義務付けられるのか、その副作用まだ明らかにされてないので、怖い。クラスター発生した場合、コロナ陽性が出たら利用者の家族に訴えられる可能性もあると聞く。給料も安く、そんなリスク背負って介護職に戻るか、他の仕事にするか悩む。”
	40代 男性 正規雇用 海外	“日本に帰省できる状況ではない。緊急の用事で帰国したいときに二週間の隔離があると帰国が困難な状況になる。また、国内線の乗り継ぎが出来ず、二週間の隔離が必要なのも、どうにかならないかと感じる。不幸事があった場合に大切な人に会う機会を失ってしまうのではないかと感じてしまう。”
E 雇用、 経営難、 収入減、 金銭的不安	20代 女性 正規雇用 福岡県	“正規雇用フルタイムで働いても手取りが15万円ほどしかありません。家賃、光熱費、通信費、食費、保険代、といった毎月必ずかかる固定費だけで10万円はなくなります。残りは5万円あるかないか。そこから交際費や服や趣味へのお金、さらには老後に備えた貯金をしなければなりません。正直限界です。お金はもちろん、心に余裕がありません。本当なら、親への仕送りもしたいです。でも無理です。最低でも20万円はほしいです。ただ、20万円以上もらえる仕事は、一部大手や残業ありきのブラック企業だけのように入ります。なんとか基本給の底上げをお願いしたいです。”
	40代 男性 経営者 福岡県	“飲食店を経営してます。12月の売上がほぼ前年の4分の1。1月末で営業を停止する決断をしました。これ以上は耐えられません。法人債務は代表者連帯保証のため、私個人も自己破産します。店舗改装直後にコロナ禍となり、非常にやりきれません。”
	40代 女性 その他 三重県	“漁家で生計を立てております。以前も魚の単価が安価でしたが、自粛要請や感染者の拡大に伴い需要が激減し、更に価格が暴落して魚が売れず、出漁しても赤字になることが多いので生活がままならない。”

5 主な意見

不安	属性	コメント
J 政治の不安	20代 男性 経営者 茨城県	“市勢を見てくれる・活動を国民に発信してくれる政治家の減少。 もっとネットを通じて、政治家個人がどのような活動をしているのか発信する人が増えてほしい。”
	30代 女性 正規雇用 東京都	“gotoは停止しない、飲食店へは8時までの時短要請、海外からの入国緩和、国がどうしていきたくないのかわかりません。コロナを抑えるつもりならgotoとの整合性がわかりません。なのに自粛、自粛、陽性者に対して気のゆるみと発言。国の方向性がわからず混乱します。毎日、上記のように混乱する毎日なのです。 今回意見を書かせていただき感謝しております。どうか日本国民のことを助けてください。”
	50代 女性 年金/ 公的保障等 熊本県	“生命と暮らしを守ると総理は仰りましたが、gotoは延長され多額の予算を投じられましたが、収入が減った生活では、どこにも行けません。外食もいけません。こんな日々がいつまで続くのでしょうか私達のように困窮している人は死ぬと言われてる様に感じています。感染拡大したら手術などの予定ものびてしまいます。子供や孫にも会えません。”
H 子育て、教育、出産、結婚	30代 女性 主夫/主婦 北海道	“育児でのストレスへの不安です。わたしには子どもが二人おりますが、長男(5歳)を育てているときは度々子育て広場に赴き、子どもを遊ばせながら保育スタッフさんや保健師さんに悩みを相談しながら日々の子育てのストレスを緩和しておりました。今は次男(2歳)を育てていますが、2歳以下は子育て広場でもマスク着用不問となっており、自身も子どもの健康のためまだマスクはさせておりません。そんな中での広場利用は不安が大きく、中々足を運べていない状況です。まだ小さいので発熱も多く、その度に人を避けるように過ごさねばならないため、孤独感が高まっており長男を育てていた時よりも強くストレスを感じます。”
	30代 男性 正規雇用 千葉県	“感染防止のために親に会うのを自粛しているため、育児で親に頼ることができず、妻がストレスを溜め、家庭内でのモラハラがエスカレートしている。育児を手伝ってもらうことも、会って話して愚痴を言うこともできず、妻がイライラし始めるまでのキャパシティがものすごく小さくなった。妻はもともと友達付き合いが下手だったため、リアルで会えなくなることで余計に友達との距離が離れ、他人と話さないことで認知の歪みがひどくなっている。コロナに対する国の態度、県の態度、会社の態度に過度に期待し、家でずっと文句を言っている。小さなことで怒り出したり、直接当たられなくてもイライラをまき散らしたりして、一緒にいてつらい。私自身も自粛によって一番頼りやすい親や兄弟に頼れずつらい。”

5 主な意見

不安	属性	コメント
L 生活様式の変化 (テレワーク、オンライン授業等)	10代 女性 学生 東京都	“大学生の時間が止まっている。大学生は行動範囲が広いこともあり、リモートで授業。理屈では分かりますが、やはり感情的に納得できません。社会人はリモートを導入する企業が増えつつも現地も多く、人間との関わりがある。中学生・高校生は尚更です。これで、大学が始まり、飲み会が始まったら(勿論今は行っていませんし、周りで飲み会があるという話も全く聞きません)「これだから大学生は」「これだから若者は」と叩かれるのでしょうか。社会人は行っているのに、「飲みも仕事のうち」で片付けられ、ずっと人間との接触を我慢していた大学生がやっと人と出かけたならそのように批判されるというのは違和感があらように思います。あくまで想像上のお話ではありますが、今の日本の風潮だとこのような反応をされることは現実味があるように思います。「欲しがりません勝つまでは」ではありませんが、圧迫感を感じます。そして特に「大学生」「若者」として、他の世代からの敵意ある言い回しに胸が痛くなります。”
	20代 女性 非正規雇用 神奈川県	“いつ元通りのマスク無しの生活に戻るのか。同じ関東圏内に住んでいる彼氏ともなかなか会えず、不安です。同僚の話も出ているが、コロナ渦の中では、何も前に進まないままです！”
	30代 女性 正規雇用 東京都	“オンラインやリモートも良い面はたくさんありますが、それを極端に推しすすめる余り、施設にいる家族との面会や子どもの修学旅行など、リモートでは代えがたいことまで、リモートしか選択肢がないような世の中になり、人と人との大切な交流の機会がもう二度と戻ってこないのではということが不安です。感染症にかからないことばかりを重視して、人と直接会うこと、自分の五感で確かめることの意味を蔑ろにする今のコロナ対策のあり方に疑問です。私たちは健康なのに「コロナ感染者かもしれないからむやみに出歩くな」と勝手な烙印を押されて、一生誰にも会わず、どこにも行けず、リモートで満足するしかないのでしょうか。”
M コロナ差別、 社会風潮	20代 女性 非正規雇用 福島県	“住んでいる地域が田舎であり高齢者が多く、県を超える移動に非常に敏感です。気軽にGoToを利用できない雰囲気未だにあります。私個人はGoToを積極的に利用したいと考えていますが、所属している地域社会は過度な自粛を求めているように感じます。”

5 主な意見

不安(職種) ×	属性	コメント
M コロナ差別、 社会風潮	40代、女性 主夫/主婦 兵庫県	“飲食店の店員でコロナ陽性が一人でただけで、その店舗も両隣の飲食店も客足が途絶えて閉店してしまった。地元で人気のある大型ショッピングセンターの構内なのに、半年経っても店舗が入らない。日常に必要な店舗が消えていく。”
	20代 男性 その他 東京都	“緊急事態宣言が出される直前の今年3月で退職しました。心療内科を受診したところ精神疾患が認められました。現在通院やカウンセリングを続けていますが、コロナ禍に晒されるストレスもあり、完治して前向きに生きられる自信がありません。”
	30代、女性 その他 埼玉県	“コロナの影響で職を失い、求人も少なく仕事が決まらなくまもなく自殺を考えています”
N 自殺増加、 自殺	50代、女性 パート等 栃木県	“生きていてもいい事なんて全くないです！ 子供はいないし、寝ても不安感でいっぱいです！”
	30代 女性 沖縄県 (E 雇用/経営難等)	“収入減少で生活が苦しい 子供が4人いて毎日ご飯をお腹いっぱいまで食べさせてあげれてません。下の子が2歳で自宅保育なので私は仕事してないので朝昼食は基本食べないようにしてます。多子世帯にも支援をお願いします。”
	40代、男性 東京都 (E 雇用/経営難等)	“就職氷河期支援採用が公務員から民間へ広がる期待をしていたがコロナ禍で絶たれ、よい職に付けない”
	40代、男性 新潟県 (E 雇用/経営難等)	“ちょうど職探しをしようと考えていた矢先にコロナが始まり、高齢者と同居のため感染が気になり身動きがとれなくなっていました。とはいえ貯蓄も少なくなっており不安が強いです。10万円の給付は本当に助かりました。”
就活中 (失業・ 求職中含む)		